臺灣日日新報
夕刊
十月二十四日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 ［臺北市榮町四丁目廿貳番地］
發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五） 基隆支局
臺中市寶町（電話壹〇七） 臺中支局
臺南市錦町（電話長貳〇） 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區江戸堀南通貳丁目（ユタカビルディング內） 大阪支局
東京市京橋區銀座西七丁目（玉鍋內） 東京支局

小林部隊猛進

【石家莊二十三日發同盟】○○附近の山西省境に進出せる小林部隊は二十三日正午遂に山西省內に進撃し敵に猛攻を加へつつ逐次接近しつつあり

二十四日早朝から 第一線總退却

空軍大爆撃を敢行

【上海二十四日發同盟至急報】第三艦隊報道班二十四日午前十一時發表

一、敵の第一線は今朝より總退却を開始せり

一、我が海軍航空隊は全力を擧げて退却する敵を爆撃中

鬼神も避ける ○○、○○兩軍醫の働き

自分の負傷を忘れ將兵の手當

旺盛な責任感、武人の龜鑑

（○○にて笹盛特派員發）わが○○部隊の勇猛果敢な戰鬪に劣らぬ活躍をしてゐるのは○○、○○○兩衛生隊の獅子奮迅である、砲丸雨飛の中を潜つて第一線に飛出し身を敵前に曝して負傷者を收容擔架で後送の任務に服するのがある、この衛生兵の活躍と共に前線で負傷者の手當に身をもつて任じてゐる軍醫の獅子奮迅は第一線で銃をとり刀を翳して奮戰する

將兵の

働きと變りはない、○○部隊の○○部隊に屬する○○、○○兩軍醫少尉などの阿修羅の如き働きは全く鬼神をも避けしむるものがある、○○軍醫少尉は○隊長○○大尉の倒れた去月三十日○○宅における戰鬪で頭部に敵彈を受け衛生隊で應急處置をしたる後野戰病院に下ることを肯ぜず繃帶を巻つけたまま即日戰線に復し奮闘中十月四日又も手と足に銃創を受けたが自分で手當を施してそのまま前線に踏留まり自分の負傷などには構はず任務に服してゐる、○○軍醫少尉は○○

醫專の

出身だ、又○○軍醫少尉は十月二日○○宅の戰鬪で右手首及び右足を敵の迫撃砲彈でやられたがその場で自ら應急處置を施し軍刀を杖にヨロめきながらも○○部隊長の許に引返し情況を報告して後衛生隊に收容されはじめて治療を受けたのであつた、而も未だ全癒しないのに「俺は自分の任務を一日たりともおろそかにすることはできない」と戰友の止めるのも聽かず傷口が開いてゐる足を引きずつて十四日前線へ復歸、記者が丁度○○部隊長と話してゐる最中、陣中の

申告を

なしたが「○○は本日全快復歸致しました、今迄○○隊の傷者の手當も出來なくて眞に申譯ありません」と自己の負傷のことなど忘れたる如く唯だ唯だ一途に自己の本務に專念するこの語を聽いて部隊長も暫しは無言、記者も身の引締るのを覺えた、稍々あつて部隊長は「無理をするな、十分療養せよ」と部下を思ふ溫い言葉を與へたが少尉は「はあこれしきのこと大丈夫であります」と一禮して去つた、倒れて後また已まざる此の責任感の旺盛なる兩軍醫の如きは

武人の

龜鑑といふべくその去りゆく背中には秋の陽がキラキラと輝いてゐた、又○○軍醫少尉の如きは敵砲彈のため負傷せる兵を收容手當を施してゐる最中一彈が飛來目にも傷ついたが屈せず負傷兵の手當を終へて後はじめて自己の傷に手當をなして負傷兵を勞はりつつ後方に下つたといふ奮鬪振りである

綏遠省獨立

年號を改め、國旗は蒙古旗

廿三日から實施

【綏遠二十三日發同盟】綏遠全省の民衆は二十三日歸綏市民大會を開催し防共政權の樹立宣言を可決するとともに中國の年號を廢止し成吉思汗紀元に改め二十三日より成吉思汗紀元七百三十二年十月二十三日と呼び南京政權より分離獨立し從來の青天白日旗を棄て蒙古旗を揭げることを決議即日實施した

歸綏市民大會開催

王道樂土建設を絕叫

【歸綏二十三日發同盟】歸綏市民大會は去る十七日成立を見た綏遠治安維持會主催の下に二十三日午前十一時より綏遠公會堂に於いて蒙漢市民無慮二万餘參集し開催、定刻沈治安維持會副會長の開會の辭に次いで市民有志交々壇上に起ち

「軍閥の政治を排し容共政策を採りつつある南京政權の打倒を叫び一日も早く民族の總意に依る樂土建設を絕叫」

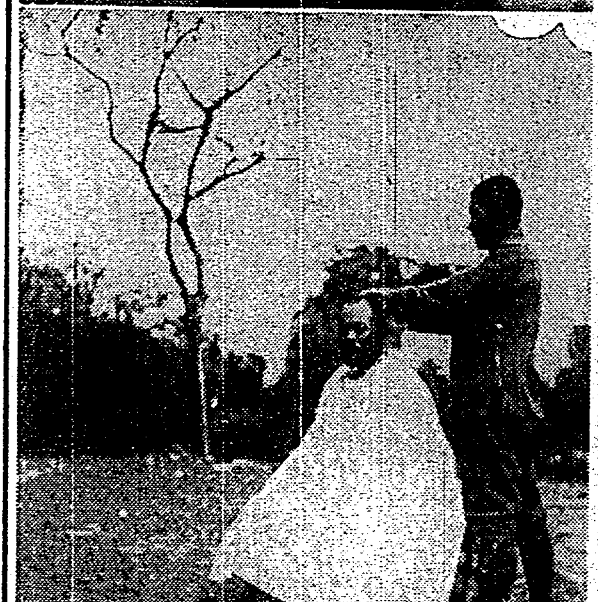
左の決議を朗讀氣勢を擧げた後蒙古旗を手に手に樂土建設赤化驅除を高らかに叫び、市中行進に移り府前に午後一時大會を終つた

宣言

吾等は非人道的共產主義を撲滅し舊軍閥の秕政を芟除し五族協和の政治を以て王道樂土を建設し東洋永遠の平和確立に邁進せんとする吾等東亞各民族は一致團結して目的達成に起て、右宣言す

成吉思汗紀元七百三十二年十月二十三日

①



②

③

愈よ山東軍膺懲

陸の荒鷲出動して 前衛本據臨邑を爆撃

（○○二十三日發同盟）德州奪回を目差して韓復榘軍が北上中との報告に接したわが陸の荒鷲中平部隊の○○機は二十三日早朝朝霧を衝いて○○根據地を離陸、陵縣東南方鳳凰店、馬家務に在りし第二十九師の主力に對し反復大爆撃を敢行し、陵縣より前進中のわが赤柴部隊の攻擊を掩護協力して午前十一時歸還したが續いてわが○○編隊は中平部隊長自ら○○機に搭乘し颯爽として陣頭に起ち午後一時大挙臨邑を襲ひ、敵の師團司令部及び重要建物、敵の密集部隊に對し冒險的大爆擊を敢行した、わが投下する爆彈は目的物を的確に爆破し所々の建物より發火、同市は大火災を起し大混亂の坩堝と化し敵部隊はわが爆擊に堪へ兼ねて東方陵河及び南方濟陽方面に向け退却を續けてゐるがこれに依り津浦線は禹城方面には既に敵影を見ずこの歷史的空爆は完全に敵の出鼻を挫き敵の北上の企圖を完全に挫折せしめた

馬腰務を占領す

（德州二十三日發同盟）末永部隊は二十三日午後一時陵縣南方約十二キロの馬腰務の敵二千を驅逐し同地を占領した、同部隊の進出に依り我方の禹城方面に對する前進態勢は一段と有利になつた

夜間、自動車で 軍需品を輸送

香港から祕かに廣東へ

【香港二十三日發同盟】帝國海軍が支那沿岸を封鎖して以來支那側は外國船舶を利用して續々香港へ武器彈藥其他の軍需品を輸入し香港は實に支那軍に對する軍需品の一大供給源たる觀を呈してゐる香港から支那內地へは廣九、粵漢兩鐵道と水路珠江の兩道あるが水路は我が海軍の封鎖に依り思ふ樣に通れず又陸上は我が海軍の空爆に依り障害を受けてゐる爲め最近支那側は糊塗の策として英國と暗默の諒解の下に自動車數百台を九龍方面に集結して香港へ輸入した兵器其他の軍需品をこれに搭載して夜間廣東へ輸送してゐるが最近は其數毎日二、三百台の多きに上り當地の輸入商人間にはこれ等軍需品輸送の自動車群も今に日本の海の荒鷲の好餌となるのではないかと取沙汰されてゐる

新廳制視察に 西村課長出張

督府內務局西村地方課長は新廳制諸事務の進行狀況特に新設廳の選舉準備事務視察の爲二十九日飛行機で花蓮港に向ひ東部兩廳を視察の上高雄、台南を經て三十一日飛行機で歸北する

山西軍が必死に抵抗

天嶮による新陣地で

【天津二十三日發同盟】娘子關の敵は自然の堅固な守備陣地に加へ更に難攻不落の陣地を構築し晉軍の猛攻に十二日以來必死の抵抗を試みつつあるが我が鯉登、羽黒兩部隊は陸の荒鷲の協力を得て着々戰果を收めつつ前進し二十二日には一部をもつて正太線南船の西北方高地を完全に占據するとともに他の一隊をもつて井陘より舊關に通ずる道路上の核桃園より南方に進出し附近高地の要點を確保した、尚この方面の敵は中央軍衛兵と共產軍である

中央防空委員會を 臺北に設置

總ての手筈順調に進捗し

十一月一日から實施

本島に防空法を施行するに必要な施行勅令と台灣防空委員會令は去る二十二日の閣議で決定し右に伴ふ總督府官制の改正案も二十七日の樞府本會議に上程される豫定で防空法施行に關する一切の法制的準備は本月一杯で完了するので愈々十一月一日から同法を台灣に施行する事となつた、防空法が施行された曉には防空に關する基本的計畫を調査審議すべき機關として中央に總督を會長、總務長官を副會長とする台灣中央防空委員會が組織され委員として部局長、台北州知事、軍首腦部及民間有力者等約二十名が參加し、綜合的防空計畫に關し總督の諮問に答へる事となるが、右の委員は總督の奏請により來月匆々內閣より任命される筈である、その他地方的計畫の樹立に參畫する爲に地方にも夫々州廳市街庄防空委員會が設置される

內務局で所管

刻下の時局に於て重要な役割を持つ防空法は別項の如く來月一日より本島に施行されるが之が事務所屬については種々の意見が有つたが結局新に配置される事務官（一）、屬（二）、技手（二）の定員だけで一課を設ける事は餘りにも內容が貧弱に過ぎるので防空計畫と密接な關係に在る內務局土木課の都市計畫係と合體し防空、都市計畫、臨務の三係より成る計畫課を防空法施行と同時に內務局に設置する事に決定した

愛國號獻納

【ダバオ二十三日發本社特電】嚢に陸軍機を獻納して愛國の赤誠を示したダバオ日本人會では廿三日の評議委員會に於て更に海軍に對し報國機を獻納することに決定した、獻金募集は來る十一月一日から開始の筈

人事

▲松木臺東廳長 二十三日臺東より歸北

▲梅野滿太氏 二十四日來北（鐵道ホテル）

▲高木耕三氏（大阪帝大圖書館長）▲羽田亨氏（京都帝大圖書館長）▲島山喜一郎氏（京城帝大圖書館長）▲高楠順次郎氏（東京帝大圖書館長）二十三日草山に一泊二十四日夜行にて南部へ

▲吉村三木太郎氏（臺灣拓殖專務取締役）二十二日內地へ

義勇軍撤收問題

俄然、難關に直面

獨、伊、波三國とソ聯對立し

英國が打開に苦慮

【ロンドン二十三日發同盟】義勇軍撤收問題はイタリーの妥協案提示に依り前途著るしく好轉したかの如く見えたが、二十二日の不干渉委員會分科委員會に於いてドイツ、イタリー、ポーランド三國代表は俄然態度を一變して義勇軍撤收を監督する國際委員會の權限に異議を唱へ、一方ソヴエット聯邦代表マイスキー大使は義勇軍の撤收はスペイン兩政權に對する交戰團體權賦與の先決條件なりと強硬に主張した爲め事態は再び險惡な狀態に陷り委員會成立は極めて望み薄となるに至つた、イギリス政府は不干渉委員會の形勢逆轉した折柄駐英ドイツ大使リッベントロップ氏がローマへ赴いたことを氣に病んでゐるが、他方ブリユッセル會議も近づきつつありイギリス政府は歐洲と極東に二大問題を擁して頗る困難な立場に逢着するに至つたと見られる、イギリス官辺ではこの際アメリカがどの程度に協力して呉れるか重大關心を拂つてゐるが、國內情勢の複雜してゐるアメリカが積極的協力の態度に出ることは期待されずイギリス政府は頻りに對策に苦慮してゐる模樣である

戰場のひととき

（1）陣中にて髭をあたる○○部隊長（2）散髪中の森山少佐（3）前線へ前線へと進む○○部隊（○○○にて笹盛特派員撮影）

その日その日

○

新しい希望に甦る北支と、爆彈の雨に惱む江南一帶の地方とはまるで天國と地獄の相違

○

既に"參つた"支那ではあるが面子の上で然うも言へまい、察しの好い第三國人は居らぬか

○

日本の支那事變に對する態度は硬化し更に天化する一方だ、一部東洋に禍されてゐる四億民衆は、此の辺で一思案すべきだらう

○

滿洲人の滿洲國はアノ通り、次ぎは蒙古人の蒙古政權の番であつたが、遂にソレも實現

○

領土的にも、支那はご破算の時代だ、その破綻を作つたのが、例の"抗日"と"容共"

○

日獨の兩大使と伊太利首相との耳打ちが、電氣の樣な衝動を外交界に與へてゐる——

○

英國辺りの"鬼面"となつた聯盟を見て、之と無關係な日本を威嚇しようたつてソレは無理ですよ

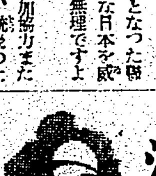
○

精神動員に婦人の參加協力また必要、消費經濟の上で、銃後の上で、子女教育の上で

★無絃琴★

某日、某處の某家で盛なる"歡呼の聲"が起つてゐた、その群がる人波の中から浮彫の先に日の丸の旗と長方形の旗を付けたのが高く拔け出て人の目を惹いてゐた▲長方形の旗には"正信"と大きく書き、その側へ"トウチャン、頑張ッテ"と書いてあつた、正信とは恐らく子供さんの名で、父の壯行を見送りながら大いに元氣付けてゐるものと思はれるが、日本ならでは實際見られぬ光景である▲兄がお召しを蒙つた時に恰も重い病床に在り、如何ともできないので、病兄は枕許へ弟を呼んで、"自分はお召しがあつても此の體では應じられない、お前はお召しがあつた場合は、兄さんの分迄国家に御奉公をして呉れ、頼むぞ"と感激の場面を見せたが、この病兄は兵營の歸りか、ソレから一時間くらゐして心臟に異變が生じ長逝した▲爾來何日か過ぎた、弟はお召しのある日を待ち構へてゐた、そして遂に"其の日"が來た▲町會長は聲を殺しながら此の悲壯なる事情を群がる人々に語つた、群がる人人の間には新たなる"感激の渦"が湧き起つた▲五人の男兄弟の中一人が国家のお役に立つて相果てたので未だ四人の男の子が有りますから……と申出た"日本の父"もある、世界廣しと雖も斯樣な美しい又崇高な人情美談が何處の他国に見られるだらう。

浮標（ブイ）のごとき女（をんな）



（118）

尾崎士郎作

梁川剛一畫

秋の夜長（五）

「仕方がないから、ええ散歩しませう、といひながら、僕も少し不安になつてきたんだ——それに、まさかと思つたものだからね、わざと自分の家に近い方へ急ぎ足に歩いてきたんだ、もう十二時ちかいんだぜ、今から散歩といふのもへんぢやないか」

「さうかね」

と、言葉のとぎれたところで一戸が合の手を入れた。

「あの女かね——？」

「それが君、道々へんな話をするんだぜ、何とかいふ女流音樂家がね、性慾は食慾のやうなものだといつたが、ほんたうにさうでせうかといふんだよ」

「いよいよもつて單刀直入だね」

「——さうさ」

とだんだん元氣づいて、

「何でもその音樂家がね、天ぷらを喰べたあとでは刺身を喰べたくなる、刺身のあとでは牛肉を喰べたくなる——それで一つのものばかり喰べてゐると健康によろしくない、とかういふんだぜ」

「女がそんなことを口にするやうな時代になつたかな——」

一戸が感心したやうにうなづいた。

「それでどうした君は？」

「いや、それどころぢやない、すぐ、男の方はどうなのと逆かけてくるんぢやないか、正直にはなすが僕もなるほどと思つたよ、だから、それにちがひない、同感ですと言つてしまつたんだ、するとね、あたし、やつぱりちよつとお寄りしますわ、といふんぢやないか、困つたと思つたが、そのとき、もう僕の家へ曲る路地の入口まで來てしまつてゐるんだ、實に女の大膽さには呆れ果てたね、そこまでくるとあの女がずんずん先へ入つてゆくんだ、ああ、その晩のことは今思ひだしてもぞつとするよ、どうしてあんな浮ついて氣持になつたのか、まるでわからないんだ、それでね、その晩は別れたんだが、あくる朝になると僕が寢てゐるうちにやつてきたんだよ、そして、君、掃がけをして家の中を掃除したり飯を炊いたりするんだぜ」

「前の晩は無事だつたのかい？」

「うん」

と、生返事をしてから、「まアね」と、どつちにもとれさうな返事をした。しかし、話がとぎれると、片森の頭の中はまたしても不安で一ぱいになつた。

彼は寒さうに身體をぶるぶるつと顫はせながら火鉢の上に兩肘を突いたのである。もうどうしたつてとり返しはつかないのだ。すると、自分といふものがこの世の中の謎の前にも頭のあがらない存在になつてしまつたのである。

まつたく彼の腦裏には快樂のかすかな追想さへもなかつた。

すべてが物話しく不快で、身に迫る危險だけがありありとわかるのだ。今まで築きあげてきた生活が、たつた一人の女のために見るかげもなく崩れ落ちようとしてゐる。かうやつて向ひあつてゐる一戸半介の顏さへも今は自分から遠のいてゆくやうではないか。

それに引きかへて、一戸の顏は急にいきいきと輝きだした。

「とにかくだね」

と、彼は窓のそとへ視線をうつしながら言つた。

「君はもつと奔放になる必要があるよ。要するに君はもつと自信を持つべきだね、平守がやつてきたつて何もびくつくことなんかないよ——一口に言へば、君は天ぷらのしつつこさに飽いた女にあつさりした刺身を提供したいといふだけのことぢやないか、それだけのことだよ」

「僕が刺身？」

「いや——ことによると天ぷらの方かも知れないがね」

一戸はもうにやにやと笑つてゐる。

地上部隊と呼應して○部隊機が大爆撃行
一彈又一彈敵陣を碎く

（○○○にて笹盛特派員）戰場の夜は明けた、けふも東北の風が稍強いが晴天だ、○○部隊は此日戰線○○粁に亙る前面の敵に痛撃を加ふる事となつた、○○根據地から大擧大空を飛翔、○○根據地に飛來せる○○部隊の○○機○機は○○部隊長の指揮下に入り集結を終つた、此日地上部隊と呼應して翼を列ね一大爆撃を敢行せんとするのだ、○○部隊の○砲隊は○○○に陣地を布き快速○砲隊は○砲隊と

協力し てこれまた空援に呼應して砲火力を集中敵陣を粉砕せんとするのだ、記者は○○○の○○部隊の○○○○から此の一大爆撃、一大砲撃行を見ることを得た、○○隊長は悠然と椅子に腰を下してゐる「まあ一杯景氣をつけてからよく見給へ、この酒は○○部隊長から貰つたのだが俺は下戸で飲まないから一つやれよ」と龍の銘酒「醉心」の盃を差して與れる「先頭揃つた僚機の告白によると○砲の射撃は正確なので一番

怖いと いふことでしたが隊長が差當り一番奴等には怖いわけですな」といふ、いや皆部下がよく奮戰して與れるからぢやよ然しどうだ、わが隊は再敵だらう○○部隊の最前線から觀測するのぢやから百發百中さ、もうそろそろ始まるから見て來いよ、氣をつけんと相變らず彈が時々來るぞ」と一寸おどかされる、○○中隊の案内で○○○○に登る、○○で組んだ高さ○○尺位の○だ、危かしい

足取で 登つて○○○○にしがみつく、風のせいかけふは少し搖れる樣だ、眞正面の壯を設つか臨て白い五層塔が眼に映入る、あと○○で○○城だ、前面の一線目の後方に敵の陣地が見える、機關銃座が土饅頭のやうに盛上つてゐる、敵兵の兵が五名程壕を横切つて歩いてゐるのが手に取るやうだ、陣地の前面には鐵條網を張り巡らしてゐる、けふはスカートを穿いた女の姿も見えない、○○村から○○村の方面へ○○○を廻して見る、陣地は

遮蔽さ れてゐるので機關銃座が見えるのみで、けふは靜かな戰場だ、牛が悠々と草を食つてゐる、時折思ひ出したやうに銃眼から火を噴く、軈て午後一時○發○○○方面に「ダーン」といふ轟音、パッと黒煙があがる、つづいて一發又一發、○發○○○方面でも土煙、○砲の威力は素晴らしい、鉄條網の鐵線が棒杭と共に吹飛ばされる、土饅頭のやうな機銃座が路上つた、バラ／＼と跳上る敵兵…、敵もこれに應戰、陣地からはパパパパと豆を煎る音ヱラ

杜の影 から砲彈が唸るンプのやうな火が出るから遙か東南方にわが友軍の○○機○機の雄姿…機影は段々と大きくなつて來る、轟々たるエンヂンの響き空を壓して飛び來る、胴く機翼の日の丸、と見る間にはや敵陣地の上だ、小癪にも敵は高射機關銃で射つてゐる、鎧袖一觸、そんなものには頓着なくわが空の精鋭は敵の上空を旋回すると見る間に一機つづいて又一機機首を下げた、忽ち下に急降下、グッと爆の如く舞下りて一彈又一彈「ヅウーン」といふ大氣をふるはす唸りと共に忽ちにして舞上る、「ダダーン」「ダダーン」と

天地を 搖るがす爆音土煙は數丈の柱となつて立つ、木ッ端微塵となつた破片が吹飛ぶ、敵陣は荒廢せる大地の肌のみだ、敵兵の影すらない、鼠のやうに壕に潜り込んでしまつたのであらう、敵の砲も沈默だ、大地も裂けよと大きな振動が傳はる、はね上る砲、舞上る兵、爆擊行は一時間○○○戰線をゆさぶつた、壯絶眞に云はん方なしである、記者は思はず快哉を叫んで○を降りた

正確な我○兵の射撃
無駄なく敵の機關銃座を
見事に狙ひ射ち！

○○部隊長談

（○○○にて笹盛特派員發）○○○方面の敵に大打撃を與へた○、○、協同の猛攻撃を○○部隊の○○○樹上から觀戰せる記者は○○○の第一線○砲陣地に○○部隊長を訪れその勇戰談を聽く為め○砲陣地迄テク／＼と稲畑の中を歩いて行く、降りつづいた雨もあがつて此日は快よい秋日和爽かな秋の田園風景に心を奪れつつ進むと「ピユーン」と流彈の音これで秋の田園風景は消し飛ぶ、成程ここは

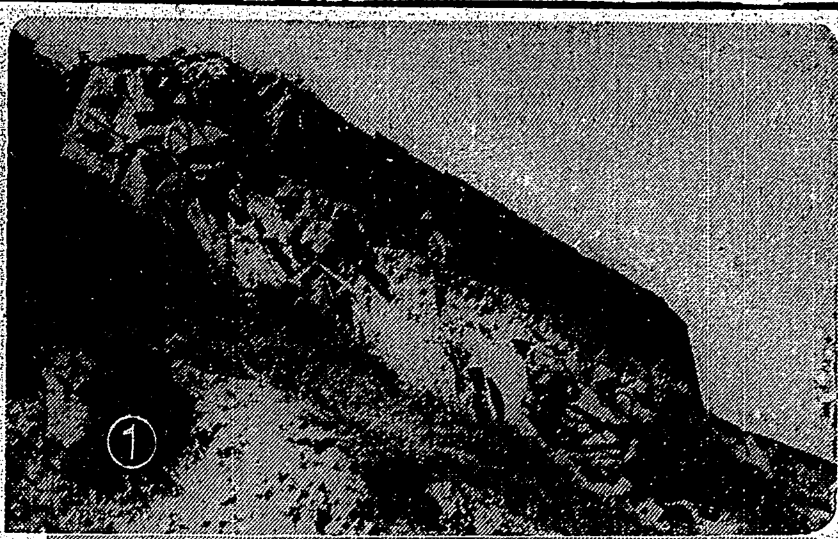
戰場だ ここ○○の月明の夜は何ともいひ得ぬ澄んだ氣持になるが又雨空を眺めつつ爽かな秋のそよ風に肌を撫させるのも何ともいへない、穏やかな筈だする時、クリークを隔てて望む柳、竹藪の隙間から發見する白壁の家、幟が風にそよ付流してゐるかと見れば柿が黄く色ついてゐる、「ダーン」と砲彈の炸裂する音、振返つて見ると後方遙かに土煙りがあがつてゐる、敵の前衛だ、足を早めて○道に辿りつきゴソゴソ這行くこと暫し、そのうちに○砲陣地に着く、○○東北○○米に陣地を

占領し て○○部隊[illegible]○○陣地を前にしてやつたが、○兵の射撃は正確なものだ、敵の機關銃座を狙つて射込んだときなどは機關銃と共に敵兵が吹飛ばされて路上るのが手にとるやうに見えた、兵は皆實に強い、隊長としてこんなに心強いことはない、わが隊でも○○軍曹以下數名の戰死傷者を出し隊長として實に心苦しく思つてゐるが、最期は皆立派なものだ、ビックリするやうな大きな聲で「天皇陛下万歳」を叫んで從容死に就く姿は神々しい、○○一等兵などは最後迄「○○部隊長は」と上官の身を氣遣つてゐた、又負傷した○○一等兵は「俺の脚はどこにあるか」と聞いた身體で彈丸を搜してゐた、○○部隊長の沈着剛膽振りを語らうか、○○○を攻擊の日である、午前七時半頃であつた、敵榴彈の

飛來す るのを一軒家の屋根に上つて觀測中敵砲彈のため腰部と足に負傷した、同行して居た俺は「後方に下つて手當をして下さい」と賴んだが言下に却けられ「軍醫も呼んではいけない」と叱られた、仕方がないので俺が應急の手當をしたのであるがそのまま部下を指揮して居られた、隊長のこの剛膽振りに部下の士氣は一段と振ひ徹底的打撃を敵に與へて潰走せしめたものであつた」と○○部隊長は欣然と語つた

本島人軍夫が
國防獻金を申出る
○○部隊長熱誠に感激

（○○○にて 笹盛特派員發）過日[illegible]の運搬に負傷者の搬送に活躍を續け目覺しく活躍して居る本島人軍夫の○○○部隊に屬してゐる本島人軍夫の○○軍特兵の[illegible]、一同[illegible]去る○月の初めに[illegible]が○○月給料を貰ひ一金十五円を取纏め「これは兵隊の[illegible]すなどうか國のために使つて下さい」と最寄の國防獻金方を申出で、一○部隊長は「皆の志は[illegible]でこんな嬉しい事はない、早速[illegible]も大君の御為に國の為にうちて戰地へ來て一死奉公の誠を[illegible]てゐるのだから一生[illegible]ひたい、金は[illegible]りなさい」と[illegible]志」に感謝すると[illegible]面を展開した、記者[illegible]



北支戰線より （1）內邱城壁をよぢ登り突入する○○部隊　（2）炎燒中の敵陣へ突擊する我が將兵　（3）平漢線鐵路に沿ひ敵を追擊南下中の○○部隊　（4）內邱城に入城した○○部隊　……陸軍省檢閱濟……

部隊の先頭に起ち
肉彈となつて猛進
加瀨通譯重傷を負ふ

【○○二十二日發本社特電】○○南方戰線を死守する頑強な敵に對し我が○○部隊は二十日以來部隊長自ら最前線に躍り出で奮戰、廿一日見事前面○○の敵陣地の一角を陥れた此戰鬪に左翼攻擊を承つた○○部隊の通譯加瀨貞逍氏（三〇）の悲壯な勇戰が今全軍の士氣を鼓舞してゐる、○○敵陣は東西に連なる○○の小部落で

竹藪に 包まれたトーチカ式掩蔽壕を掘り共同交通壕を以て自由に援兵を派し合ふ堅固な構へである、閉さりした○○部隊長は二十一日午前十一時敢然敵前二百米に砲一門を据ゑ雨飛する敵彈を冒して

"ソレあの機關銃を狙へ"

"左の銃眼を狙へ" と一つ一つぶしの正確なる射撃を加へた

數名の 敵兵が土煙と共に空中に舞ひ上る、○○部隊長の"一齊進擊"の命令下るや突擊し、クリークを飛び渡り鐵條網をかけ拔ける、この時左翼の○○部隊は部隊長傷つき代つて指揮する花房伍長が先頭に起つて突き進んだが敵の銃彈に倒れて了つた、この時間髮を容れず"俺に續け"と部隊の先頭に飛び出した者がある、これこそ加瀨通譯だ

軍刀を ひらめかして壯進又壯進肉彈となつた此部隊は遂に敵陣の一角を突き破り、東部落に見事一番乘の日章旗を掲げた、加瀨通譯は不幸にも敵手榴彈を浴びて腹部に重傷を負うた、同く○○部隊の勇戰にて完全に東部○○を占領した、加瀨通譯は兵庫縣出身事變前より上海に居住○○部隊の通譯として常に第一線に活躍その勇敢さを謳はれてゐた勇士である

挺身八勇士が
敵重機陣地を爆破
三名傷つき乍ら生還

【○○戰線にて二十一日發本社特電】堅固なる敵陣地から鑿ち出す重機關銃の十字砲火の眞ッ只中に飛び込んで之を爆破、後續部隊の血路を開いた挺身八勇士があつた○○○南方戰線に活躍する○○部隊は去る十八日早曉○○の敵陣地に突き進んだが土嚢の中から銃口を出して射擊する敵兵のために阻まれて流石の我が勇士達も進むことが出來ない

あれをやッつけろッ と○○部隊長の一言に

自分がやりますッ と答へたのは奥山上等兵外七名の勇士である

それ行けッ と奥山上等兵の合圖と共に一齊に塹壕を飛び出し、敵の射擊は此の一圏に集中するが誰一人怯む者もなく先づ土嚢に突進し奥山上等兵は二個の手榴彈を銃眼目掛けて投げ込めば見事命中忽ち敵の

銃器は 粉碎された、續いて土嚢の中へ一齊に手榴彈を投げ込んで轟然たる爆音に敵のたじろぐ隙に柵を躍り越えんとした刹那側面から四つの重機が火を吐き忽ち挺身八勇士はその場にバタバタと斃されて終つた、だが突擊路破壞の任務は達成された、八勇士の內僅か二名は重傷を負ひ乍ら味方陣地に歸つたが後は一人も歸らず僅か數十米先に勇士の屍を見乍ら敵砲火に遮られて收容出來ず切歯扼腕廿四時間、遂に○○部隊は十九日劍鋒を衝いてこの

鐵血を 以て開かれた突擊路を通つて敵陣突破、遂に敵陣は我が軍の手に收められた、斯くて八勇士の挺身犧牲は報いられた十九日午後八時頃「○○○隊は何處か」と敵陣の方から人聲がする戰友が耳を澄ますと是ぞ挺身八勇士の一人で一晝夜も行方不明となつて居た二挺一等兵の聲だ、彼は瀕死の重傷に屈せず敵前十米のところに遺されること二十四時間奇蹟的に生還したのだ、同一等兵は左の如くその

死闘を 語る

最初やられたと思つてから暫く氣が遠くなつて居たが氣がつくと敵前十四米のところに轉がつて居る、幸ひ敵は私が死んだものと思つてすぐ傍に居ても私の方を注意しなかつたが血が滾々として流れるのに繃帶する事さへ出來ず困つた、ジッと死んだ眞似をして居る間にすぐ傍らの家から味方を射擊する敵がよく見えるので怪我をして居ない右腕で銃を持つて兩人を射ち殺した、早く日が暮れたらと

身體の 廻りに雨のやうに落ちる敵味方の彈丸を避け乍ら待つて居る裡に夜になつたが明るい月が出て晝間と全く同じで動く事が出來ない、そこで安心してそろ／＼味方に這ひ寄つて戰友に抱れたが味方の陣地へ着いた時の嬉しさは言ひ盡くせない

尙同一等兵は足も兩手も敵彈にやられ右手の指もバラ／＼の[illegible]である

看護婦と理髮奉仕
熱心に從軍を願出る

台北市役所勤業課に軍夫志願、從軍志願をなすものは引きも切らぬが二十三日一女性が看護婦志願を申出た、同女は台北市新起町二ノ一六陳愛看護婦會に看護婦として勤めてゐる清水ツル子（三〇）さんで事變勃發以來北支に中支に戰鬪武を輝してゐる皇軍の將士に感謝し、名譽の負傷者を女の眞心から一命を捧げて看護し慰めんと深く決意し血染の日章旗を添へ從軍看護婦を申出でたものである、尙同旗には左の歌が記されてゐる

大君のふかき仁慈に生さる身は
　今こそささぐ賤が生命を

又この程從軍理髮奉仕を申出た感心な四青年がある

臺北市本町一ノ二六橋本理髮館內川本榮（二八）、同榮町一ノ二〇ロセッタ內山本清道（二七）、同本町一ノ二三黒揃理髮館內日高昇（二八）、鐵道ホテル理髮部內江藤[illegible]（二九）

の四名は連名で先日台北聯隊兵分隊に從軍理髮奉仕を申出たが陸兵隊でもいたく感激市勤業課に取次いだものである、同君等は新聞報道ニュース映畫等で勇ましくの我が將士達の氣の毒な姿を見て職業柄居ても立つても居られなくなり早く戰地に赴き命懸けで理髮奉仕をし我が勇士達を喜ばせようと云ふのである

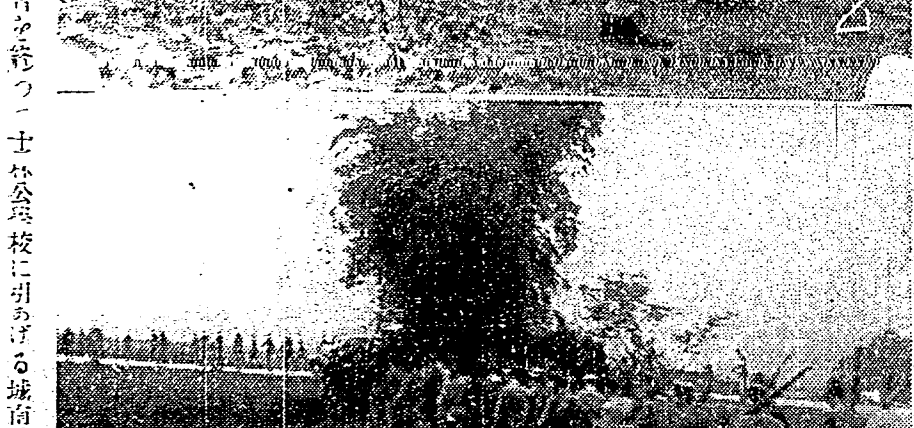
郷軍城南分會が
士林で實戰的演習
多大の效果を收む

台北郷軍城南分會では豫て實施中の梅で軍教育も其大半を終了したので、二十四日を期し、會員員一千名を總動員し午前二時半第一中學校校庭に集合、四時半台灣神社に參拜、出征軍人の武運長久を祈願後、高橋大尉、金井、平尾兩中尉の指揮を受けつつまだ明けやらぬ暁闇の中に行動を開始、想定通り

△南北東部附近に不利なる戰鬪を交へし北軍（白）は漸次兵力を北投附近に從退せしめ南軍を要撃別の報に逃襲せんとするに對し

△南軍（紅）は淡水方面へ退却中の敵に追尾、又追擊、尖兵第一中隊に早くも與田岸陣地西端に迫る

此時期せずして兩軍部隊は遭遇、ここに一大決戰となつたが、戰鬪約二十分にして優勢なる南軍は敵大部隊を擊滅遂に七時半與田岸台地を完全に占領—士林の野に響きわたる休戰ラッパを合圖に演習は終了した、同演習後一同士林公學校で晝食を摂り日の丸弁當に舌鼓を打つたが、實戰的貴重な訓練として多大の效果を收め九時散會した



寫眞（1）城西分會員の行軍（2）興雅庄長宅附近を進軍する城南分會員（3）演習を終つて士林公學校に引あげる城南分會員

松陰女子報國團
けふ結團式をあぐ

【基隆電話】基隆高等女學校卒業同窓生を以て組織せられた松陰女子報國團は二十四日同結團式を文字通り華々しく擧行した

醜業を強られ
少女が同性心中
基隆で海に飛び込み

【基隆電話】基隆市義重町二ノ七丸野氏經營方妓女林氏玉蘭（一七）及び同地林氏彩の養女林氏玉蓮（一七）の兩名は二十二日夜同件つて家出したまま歸宅せず、家人から屆出して搜索中のところ二十四日朝に至り[illegible]の海岸に兩名の死體が浮いてゐるのを發見された兩名は同性心中をしたことが判明したが玉蓮の死因は未だ判明されず引續き搜査中であるが、原因は玉蘭が數年前より台南から[illegible]の女性として[illegible]今度の[illegible]で一層が[illegible]開き一緒に行き二十二日[illegible]來たもので同じ境遇の玉蓮と身上話をした[illegible]をはかなんで心中を圖つたものである

城西分會では
行軍演習
二百名が參加

台北郷軍城西分會では二十四日午前七時半分會事務所前に分會員二百名參集、分會長を先頭に太田少尉の指揮引率を受けつつ台北北投間の行軍演習を實施したが、同途中臺灣神社に參拜皇軍の武運長久をも祈願した

經費增加に
惱む臺北市バス
難局打開策として
賃金値上も考慮さる

島都市民の時差勵行に慣れるに從ひ實際の營業時間一時間を空費し減收の一途を辿つてゐる台北市營バスは加ふるにガソリンの高騰による經費の激增で悲鳴を揚げてゐる、就中ガソリンの高騰による經費の增大は甚大なものあり昭和五年頃の市バス創業當時の一ガロン四十二錢が年々騰貴を重ね今では七十錢を突破し正に創業當時の

倍額に 近き高騰振りである、因みに市バス創業より同十年まで六ヶ年間の利益は八万円位で一年間平均利益は一万餘円、更に昭和十一年にはガソリンの騰貴で利益がずつと減少し二千三百円に低下したが更に本年に至りガソリンが高騰しその値上り差額だけでも年に七万八千餘円のガソリン代を拂はねばならない狀態にありこの分で行けば市バスは利益をあげる所か年に七万五千餘円の損失を見ねばならない悲運に逢着してゐる、現に台北市バスの經費の中三分の一はガソリン代三分の一は人件費に殘る三分の一は車體償却費修繕その他に當るが

目下の 物價高の[illegible]はガソリン許りでなく人件費修繕費も凡て値上りになつてでそれらによる經費の增大にして見たら相當の巨額に上ると見られその打開策として[illegible]に於て早くもバス賃値上を[illegible]てゐる向もありその對策の[illegible]目されてゐる

市民の脚だから
簡單には出來ぬ
市バス當局の談

右に關し市バス當局は次の如く語る

市バスの料金八錢は創業當時ガソリン一ガロン四十二錢の時に算定されずつと今迄續いて來たのであるから倍額に近いガソリン騰貴を見た今日に於て市バスが相當に困つてゐるのは當然である、それで研究する所その對策としてバス賃の値上をせねばならないが、しかし御承知の通り市バスは市民大衆の脚であるのですからさう簡單に値上げする譯にもいかず全く困り切つてゐる次第である、それで今の所ではバス賃の値上問題は研究問題として考慮してゐる程度にし先づ諸經費の節約—例へばガソリンを如何に使へば少量で多大の效果を擧げる事が出來るか修繕費も人件費も如何程にすれば合理的な節約をなす事が出來るかにつき頭をひねつてゐる次第です

ゆうべ火を發して
佐藤三星庄長の宿舍燒失

【羅東電話】二十三日午後七時半頃佐藤三星庄長の宿舍から突如發火折柄の風に煽られて一面は忽ち火の海と化した急報により羅東消防組全員出動必死の活動で同八時半鎭火したが庄長宿舍は遂に全燒に歸した幸に類燒家屋及び人畜に被害はなかつた損害額四千五百円の見込である

あすの天氣

臺北地方	北東の和風曇一時雨
北部	北東の疾風曇一時雨
東部	北の和風曇後小雨
西部	北の和風曇
南部	北の和風曇

今晩の映畫

◆國際館 夜七時三十分上映
1 犯罪王 午後六時四〇分
2 佐渡天右ボードビルアトラクション 八時一〇分
3 支那事變ニュース 八時三〇分
4 夜の鍵 九時四五分

◆芳乃館 夜七時四十分上映
1 櫻の園 午後六時四〇分
2 大毎東日支那事變ニュース 七時四五分
3 江戸秘帖 八時一〇分
4 初戀日記 九時一五分

◆新世界館 夜十一時半上映
1 パ社ニュース51號 午後六時〇分
2 女人哀愁 七時一〇分
3 見世物王國 八時四〇分
4 雪崩（なだれ） 九時三五分

◆タイゲキ 夜七時三十分上映
1 新版夜嵐本能寺 午後六時三〇分
2 東日ニュース 七時二〇分
3 支那事變ニュース 八時一五分
4 忘れても 九時一六分

◆大世界館 夜十一時半上映
1 パ社ニュース、發聲漫畫 午後七時〇〇分
2 眞實一路、前篇 七時一八分
3 眞實一路、後篇 八時一六分
4 ニュース・タイム支那事變特報 十時二五分

臺灣日日新報

日本夕刊共十頁

編輯發行人 佐々木[illegible]

發行所 臺北市榮町四丁目卅番地 臺灣日日新報社

本紙定價 [illegible]
廣告料 [illegible]
電話 [illegible]

宋哲元着京

蔣介石と會見

【上海二十四日發同盟】宋哲元は二十二日濟南發列車で二十二日南京着、蔣介石と會見、北方事態に付き協議するところあつた

大場鎭は崩潰

退路を遮斷され

敵は全く袋の鼠

【上海二十四日發同盟至急報】二十四日正午頃我軍は大場鎭の一角を占據した

【上海二十四日發同盟至急報】軍報道部二十四日午後一時三十分發表＝軍は本月六日及び七日の間に蘊藻濱クリークを越えて前進を開始し爾來到る處頑強なる敵陣地を突破しつつ果敢なる攻擊を續續し各方面の要點を奪取、二十四日早朝來大場鎭江灣鎭に對する總攻擊を實施せり、敵は我が猛攻に堪へ兼ね今二十四日朝遂に前線陣地を退却するに至りしを以て軍は空陸相呼應して猛烈にこれを急追し西方及び西南方に向ひ[illegible]追中なり

【同盟二十四日發同盟】我が○○部隊の猛擊に浮き足立つた敵は二十日[illegible]陳家宅を放棄したが二十三日來の我が猛攻の結果二十四日朝來一齊に後退を開始、我軍は空陸相呼應して步兵、砲兵の火力を最大限に發揮し急追中で、大場鎭附近の敵主力は大混亂を起してゐる

【上海二十四日發同盟】大場鎭崩潰の影響を受け江灣鎭、廟行鎭の敵陣はその退路を遮斷され我が包圍態勢下に全く袋の鼠となり目下大動搖の兆候見ゆ、敵は大場鎭の前進根據と恃む馬橋宅、葛家牌、檀宅を死守し激戰數日に亙つたが遂に二十三日夜來の我が猛攻擊に逐次敗退の色を見せ二十四日朝に至るや雪崩れを打つて崩潰、大場鎭北側地區の陣地線を放棄し南方に向け退却、我が第一線部隊は一齊に喚聲を擧げつつこれを追擊前進中である

逃げ路を遮斷

道路、橋梁に巨彈

【上海二十四日發同盟】わが海軍航空隊は二十四日午前十一時大擧して潰走する敵の退路を遮斷すべく道路、橋梁、鐵橋等交通線に巨彈を浴びせこれを續々破壞中である

閘北の敵兵も大動搖

【上海二十四日發同盟】閘北の敵は○○方面の總退却に依り非常な動搖を來し居りわが陸戰隊はこれに對し猛烈なる砲擊爆擊を本朝來反復行ひ浮足立つた敵軍に多大の打擊を與へつつあり

復旦大學を占據

【上海二十四日發同盟】第三艦隊報道部二十四日午後二時發表

一、海軍航空隊は總退却中の敵軍を一擧に殲滅すべく其の全力を擧げて陸軍と協力、追擊爆擊を決行中なり

一、江灣前面の敵最重要陣地たる復旦大學は二十四日午前九時○○、○○、○○各部隊に依り完全に占領された、わが軍は工兵の協力に依り附近殘敵を掃蕩中なり

壯絕決死隊

○○部隊の譽れ

【○○○にて笹森特派員】○○部隊勇士の獅子奮迅の力戰は數限りない武勇傳や美談を殘してゐるが壯絕血湧き肉躍る勇敢壯烈に部隊長を感激せしめたのは七月夜○○隊の○○○攻擊における德留曹長の指揮する

決死隊

と大村少尉を長とする決死隊の○日における華々しい戰闘である、七月夜德留曹長は○○○南方三百米の一敵陣の占領を○○隊長から命ぜられた、決死の任である、この敵陣地を奪取することは部隊の任務上重大なることであつた、曹長は決死の行を共にするものを募つたところ全員口を揃へて隊長、私を連れて行つて下さい、とせがむのであつた、その中から選んだ四十名の勇士を率ゐて午後八時壕を飛出して壕道作業をはじめた步々前進、敵前五十米に迫つたのである、ここで一際隊を停止させ曹長は數名の手兵を率ゐて前面の地形を偵察すると敵は幅約四十米、深さ三米のクリークを利して水面下に

鐵條網

を十重二十重に張めぐらしクリークの手前の斜面には鉄條を張り向ふ側の斜面には手榴彈を地雷のやうに密設してあることが判つた、そこで密にまづ斜面に足溜まりを作り全員[illegible]となつてクリークを渡り始めた、此時敵は水音に氣付いたか照明彈を照らし迫擊砲、手榴彈、機關銃、自動小銃を猛射に亂射して來た、この十字砲火を物ともせず[illegible]敵陣地に突入、この一角を占領し死守[illegible]の攻擊を有利に展開せしめたのであつた、又○○隊大村少尉の指揮せる勇士十八勇士の決死行も

戰史に

その武功を[illegible]のである、十[illegible]は○○○、○○方面の敵陣に[illegible]することとなる大村少尉を長とする決死隊十八名はその[illegible]

て○○の敵陣を奪取すべき任務を帯び午前四時を期してその壯行についたのであつた、十八勇士は隊長を中心として支那兵を[illegible]交して誰何を受け悠々として前進、密かに敵前に迫り、クリークの直前で[illegible]一つとなつて飛込み泳ぎ渡らんとしたが、敵は迫擊砲、手榴彈、機關銃と火力を集中して打込んで來た、向ふ岸は斷崖だ、そこでヂツとクリーク中に潜み水中に浸ること實に十八時間、○畿の敵は○○部隊と○○隊の○○砲の的確なる砲撃に殆んど全滅したので夜に入るや

裸一貫

で○○から敵陣地に突入、一百の敵中に躍り込み我に十倍する敵兵を突いて突いて突き捲り屍山血河、遂に敵を[illegible]もつて敵陣の一角を占領、部隊の○○の攻擊に赫々たる武勲を樹てたのである、この決死の行中にあつて一人殘らず[illegible]は德留曹長の決死隊に加はつた[illegible]の部下を思ふ[illegible]であるお本隊と連絡のため引返す事となつた、[illegible]

戰史上空前の爆擊戰

出動の延機數○○○臺

【上海二十四日發同盟至急報】海軍航空隊は二十四日午前九時より陸軍部隊と相呼應して上海戰線の敵に全面的總攻擊を行つたがこの攻勢に參加した延べ機數は實に○○○臺を突破し世界戰史上未曾有の空中爆擊戰を展開し壯絕を極めてゐる

【上海二十四日發同盟】二十四日午後二時三十分海軍航空隊は全力を擧げて總攻擊を開始し退却中の大部隊に低空飛行の機銃掃射及び爆擊を加へつつあり、この日上海戰線上空はわが海、陸兩軍の荒鷲軍に依りて完全に制壓され江南の曠野は爆彈炸烈の轟音に震撼し濛々たる黄塵天を蔽ひ敵の死傷は想像以上の多數に上つてゐる模樣である

密集部隊に徹底的猛擊

【上海二十四日發同盟】わが海軍航空隊の一部は潰走する敵密集部隊を追擊爆彈を浴びせると共に機銃の齊射を加へてこれを徹底的に殲滅中である

南翔鎭を空爆、大火災

【○○二十四日發同盟】わが海軍渡洋部隊の精銳○○機は二十四日午後勇躍○○基地を出發、午後五時頃上海近郊の南翔鎭上空を襲つて大爆擊を敢行、同方面の總攻擊に協力したがこの日の總指揮官は須田少佐之に從ふ隊長は森永、檜貝兩大尉、原田、渡邊兩中尉の猛者揃ひで投彈百發百中、南翔鎭の軍事施設は見る／＼中に粉碎され市街も大火災を起して黑煙濛々天に沖し凄慘を極め戰果を收めて全機無事基地に歸還した

又も南京を猛爆

久しぶりに空中戰

【上海二十四日發同盟】二十四日正午我が渡洋精銳部隊は長驅南京に飛び、大校場飛行場及び地上軍事施設に猛擊を敢行した、又南鄕大尉指揮の○機はこれと相呼應して南京郊外の軍事機關に巨彈を浴びせ偶々舞ひ來つた敵のノースロツプ一機を發見半月振りに空中戰を演じてこれを擊墜全機悠々無事歸還した

漢口を再度大爆擊

全滅か敵機の影なし

南昌も大擧して空襲

【○○基地二十四日發同盟】わが海軍渡洋部隊の大隊○○機は大杉、檜貝兩大尉、日暮中尉指揮、新任森永大尉參加の下に漢口夜襲の壯途に上り闇月夜の困難なる狀況下を物ともせず二十四日未明の五時頃其の上空に達し第二回目の漢口大爆擊を敢行こざしくも邀擊し來つた敵戰闘機二機を擊退して悠々飛行場格納庫及び待機中の敵數機を爆破したが、格納庫は大火災を起して

紅蓮の

炎は曉の空に沖して敵機は何れもわが投彈に命中する度に火を噴いて粉碎されわが夜襲部隊は素晴しい戰果を收め無事歸還した敵機は去る十九日のわが第二回爆擊に依つて殆ど全滅したらしく僅かに數機を認めたのみであつたが、これもこの夜襲に依り爆碎し去つた同部隊の石大尉、原田中尉は精銳○○機を率ゐて二十三日午後六時頃江西省の南昌を襲ひ應戰し來つた敵戰闘機二機を擊退し停車場、倉庫を爆擊し更に南潯鐵道上の大鐵橋を爆破三分の一を粉碎し全機無事基地に歸還した

獲物は激減

基地にて　兩勇士語る

【○○基地にて二十三日發同盟】わが渡洋航空部隊の二十數回に亙る空襲に依り南京の凡ゆる軍事施設は既に殆ど壞滅に瀕してゐるが二十一日のわが○○及び○○海軍航空部隊の大隊○○台及び○○機○○台の大空襲に依り南京は最後の止めを刺されその新舊兩飛行場は勿論火藥庫兵器廠等凡ゆる軍事施設は全く灰燼に歸した、廿二日午後二時○○基地にわが殊勳の空の勇士連を訪へば最初の南京空襲を敢行した名指揮官○○少佐や長距離渡洋空襲のレコードを持つ名パイロット○○○大尉は謙遜しながら左の如く語つた

南京は

[illegible]

爆時しつつ前進た午後二時頃目差す南京上空に達し先づ半分焼け殘つてゐた火藥庫めがけて投彈爆發させたが彈藥も少いのか火柱も立たない次いで火藥廠附屬建物、兵器廠を爆擊した全

兩見當に命中し猛烈に火災を起した飛行場は既に二十數回に亙るわが空襲に依つて地面一帶に大穴をあけ黑くしみだらけの空うになつてゐる

格納庫

は全く粉碎し當[illegible]されてゐる、ただ僅に飛行場の南側と西側に三角形の掩壕が二十數個構築されてあつた、地上敵機は其掩壕内にぽつ／＼と僅か二機しか潜んで居ず他は全部カラだつた我々は此掩壕を爆破する爲め飛行場に突込み東から西へ一直線に爆彈○○發を次ぎ次ぎに投下して行つた、面白いのは程止隨に中り掩壕内の敵機二臺も火を噴いて燒失した、敵機は一機も上つて來ず只高角砲高角機銃彈の地上砲火が猛烈なだけである、殊に南京の南端雨花臺の高角砲陣地からの猛射は相當なもので敵ながらわが度々の空襲で上手になつた、對空射擊の程度に感心させられた併し的中彈は一つもなく空中で炸裂する敵高角砲彈は只切つた我々にとつては最早全く何物でもない南京の飛行場其他軍事施設は假令大急ぎで修理を加へても當分本格的には使用不可能となつた、最近ではもう全く何處を空襲しても大した獲物がなくなつた

福州の排日化は

遽かに信じられぬ

馬公にて　某消息通談

【馬公二十四日發】最近香港情報[illegible]によれば福州方面は情勢急變して[illegible]

[illegible]

ソ聯國防關係に

更迭行はる

【モスコー二十三日發本社特電】スターリン政權の肅正工作は國際情勢緊張の折柄にも拘らず國防關係要人に波及注目を惹いてゐるがアヴアス通信社モスコー支局の通信によれば最近國防關係で左の如き重要更迭が行はれたと報じてゐる

一、オルロフ國防人民委員部次長を罷免し後任に極東艦隊司令官ヴイクトロフ提督を任命

一、極東艦隊司令官の後任としてはキレーフ提督を任命

一、新にイザコフ、スミルノフ兩中將を夫々バルチツク並に黑海艦隊司令官に任命

一、モスコー飛行場長ゾイツ將軍の罷免

尚オルロフ提督デイツ將軍及び前バルチツク及び黑海艦隊司令官等の今後の地位は不明である

白耳義內閣

總辭職

首相の個人的非難で

【ブリユツセル二十三日發同盟】ベルギー內閣はヴアン・ゼーランド首相が曩に副總裁だつたベルギー國立銀行の不正事件を繞つて從來度々危機を傳へられたが右黨各派の首相に對する個人的非難が依然執拗に繰返されてゐるから二十四日の國務會議にて內閣は愈々總辭職を斷行するのではないかと見られ、九國條約國會議を目前に控へ主催國たるベルギー內閣の辭職問題は各國の注目を惹いてゐる

九國會議は

開會を延期

【ブリユツセル[illegible]】九國條約國會議は[illegible]て來る三十日[illegible]つてゐるが[illegible]十一月三日[illegible]なる旨を示[illegible]

休戰記念日に

平和を祝福

ル大統領が聲明

【ワシントン二十三日發同盟】ルーズベルト米大統領は二十三日國民に對し來る十一月十一日の休戰記念日を平和に對する感謝と國際友好關係の希望を表明する機會として祝福すべしと強調して左の如く宣言した

今や世界各所に無政府狀態を現出し鬪爭が繰返へされその結果國際的安全は素より文明それ自體が脅威を受けるに至つたがこの際吾々は和平政策を追求し戰爭を回避する爲め凡ゆる手段を實行に移し以て各國相互間の信賴と秩序とを回復するやう希望する旨を繰返へし聲明する事は特に機宜を得たものと云へよう

天無口

といふ、當然[illegible]

りはじめた[illegible]

蔣介石の打[illegible]

が、こと茲に[illegible]

から彼の地位[illegible]

得まい、最[illegible]

的には〃抗日[illegible]

は殘るかも知[illegible]

の呪咀に於て[illegible]

▲それに紛[illegible]

にならずと[illegible]

あつた「國[illegible]

なるか判つ[illegible]

その用意と[illegible]

れる武器[illegible]

支那軍でも[illegible]

の方へのみ[illegible]

ら、その[illegible]

わるのである[illegible]

しようと、[illegible]

しみに陷[illegible]

ぬソ聯の[illegible]

も顧へない[illegible]

に易々として[illegible]

マキさしい[illegible]

▲〃[illegible]

目〃などう[illegible]

た見ものでは[illegible]

日高式精撰機

陸軍糧秣本廠御用

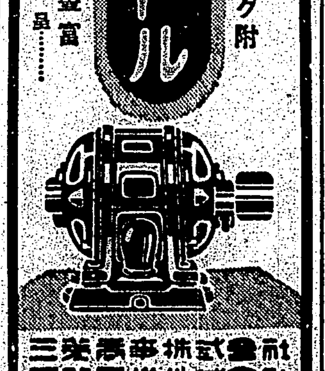
臺灣米の石ヌキには
獨特の階段盤を有する
日高式が第一番

特許 階段撰穀機

有力代理店募集

本社 東京淺草駒形一丁目 電話淺草 [illegible]

株式會社 日高工作所神戸出張所
神戸市島上町二ノ四 電話 [illegible]



三菱モートル

油の減らない
密封ベアリング附

各馬力在庫豐富

型錄進呈……

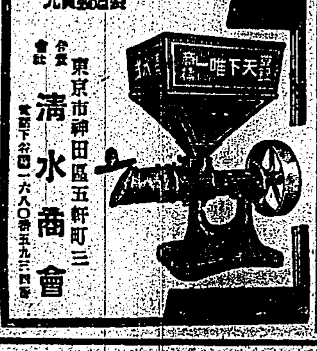
三菱商事株式會社
三菱電機株式會社

戰線に劍を奮ひ
銃後にペンを揮ふ

パイロット高級萬年筆

日本趣味模樣透明軸

¥3.50以上



登錄商標

清水式
無砂精米麥機

最新型
能率倍加

[illegible]

淸水商會

215—12.10

煉製・潤製・粉製

齒磨専門の會社で出來る

ライオンはみがき

片手間の仕事には魂が打込めない。
眞劍にその道を進んでゐる專門會社の齒磨がどんなにいゝか、使って戴けば、すぐわかる。

綿業の國家的統制
配給利潤は手數料主義
大資本制覇を促進

【東京二十三日發本社特電】商工省は二十二日綿業調整案を決定發表したが之により綿業界の戰時體制下の全貌が明かにされた即ち是は棉花の輸入制限から始まつて最後は綿絲布の輸出に至る迄を强力な國家的統制の下に於て配給消費の機構を根本的に再編成せんとするものにて之を通じ從來の配給利潤は一定した手數料主義となつて業界利潤の自由は非常に拘束されたが他方に原料の消費割當と生產量公定を通じ中小資本業者は總體的に不利となり業界の大資本制覇は著しく促進されるものと見られる

綿糸、棉花の最高標準價格決定
清算取引の妙味稀薄となる
綿糸二百三十圓、棉花五十二圓

【神戸二十四日發本社特電】新綿業政策中の重點として注目を受けてゐる綿絲、棉花の最高標準價格は綿絲二百三十圓、棉花五十二圓と決定した爲め大阪、名古屋、東京の三綿絲取引所は清算取引の妙味を全く喪失し格付統一の爲め實取り賣買の妙味稀薄となつた

棉花取引
再開を容認
但し限月は未定

【東京二十三日發同盟】東西兩棉花取引所では假て三月以降の棉花取引復活方を商工省に陳情し更に紡績會社側では現在ニューヨーク市場における掛繋ぎが出來ないので內地棉花取引所で先物の掛繋ぎを爲す必要あり其復活方を希望してゐるが商工省でも棉花の最高價格決定に依る暴騰は棉花の思惑に依り抑制し得ることとなつたので態度を緩和して三月限以上の取引再開を容認する事に方針を決定した、猶先物の限月を從前通り復活するか否かは未定であるが商工省では四箇月以內を希望して居り近く取引所側の答申を待つて正式決定の筈である

國際汽船の積極化
郵船委託から脫出して

【東京二十三日發本社特電】國際汽船が大阪商船の支配下に復して以來國際對郵船の從來の盟友關係が如何に發展するかは斯界の注目する處なりしに國際は今回愈々極東ニューヨーク航路の郵船委託を解約且つ同樣郵船委託の北歐航路の東廻りパナマ經由により郵船との從來の關係を清算名實共に商船の別働隊としての經營方針を明確にした、即ち國際の極東ニューヨーク航路は久しく郵船の委託經營下にあつたが來年一月以降は斷然同航路を自營するに決定其の旨郵船側に正式通告を發し國際自營後は新造船二隻を加へて九隻とし整ふ手筈にて着々其の準備を進めてゐる、次に國際は郵船の東廻り世界一周航路開始に刺戟され之に對抗極東ニューヨーク航路の歐洲への延長を計畫しをりニューヨーク航路の自營後に於ては北歐線をも併合して本格的に東廻り歐洲航路に乘り出すものと見られてをり國際汽船の郵船委託解約後に於ける其の活動振りは多大の注目を惹いてゐる

砂糖運賃は結局六十錢位に折合ふか
海運大勢は最近稍や軟化

【東京二十四日發同盟】昭和十三年度砂糖積取運賃問題に付き大阪商船以下四船主側は船腹不足に伴ふ配船技術上の困難を理由に高雄積橫濱沖着一担當り八十五錢と一擧本年の三倍近くに、引上げの上至急調印を要求してゐることは既報の通りであるが、これに對し糖業聯合會では海運界の實狀を具さに調査した結果最近の運賃相場は政府の積極的船腹緩和策の進行と共に船腹に餘裕を生じ事變の影響から一時停頓狀態にあつた荷動きも漸く常態に近づきつつある爲め近海相場は早くも低落步調を辿つてゐる一方世界運賃界の大勢も一時の引締り傾向から脫し目先引[illegible]みを呈するものと觀測される事情にあるので船主側の要求運賃を拒絕し他種運賃との振合上七割乃至八割上げの五十一、二錢乃至四、五錢を以て妥當なりと主張する方針に決定近く正式に右意向を提示する筈であるが、斯くて兩者間には依然相當の間隙あるが時節柄兩者の步寄りに依り結局六十錢見當に落着き來月早々正式調印の運びに至るものと見られてゐる

電力案調查初會合 臨時電力調查會は遞信省に於て十八日第一回會議を開き會長永井遞相より「非常時局に對處して電力を豐富に供給する方策如何」につき諮問し各委員の意見を聽取した（寫眞は永井會長の挨拶）

員林農作物
烈風被害

【員林電話】臺中州員林郡下に於ける過般の烈風に依る農作物被害は相當甚大なものあり數日前より郡街庄當局で詳細調查中である被害程度は大體次の通りで被害總額卅五万餘圓に達してゐる模樣である

▲椪柑 既報の如く强風襲來と共に百万顆落顆した外、枝ずれ實ずれの爲め蔕が弱くなつて更に百万顆落ち結局二百万顆の落顆となる、黃色の一兆前後かかる災禍に遭つた業者は手の附けようなく大弱りであるこの被害見込額金約六万円

▲水稻 水稻總作付面積一万三千甲に對し五%、數量約二百九十万斤、この被害見込額二十三万四千円

▲甘蔗 甘蔗植付面積千甲に對し七%、數量一千万斤の被害見込額約四万円

▲其他被害 西瓜、落[illegible]、荊竹、楊桃、蔬菜の裂傷折損も甚だしくこの被害見込額約二万円

倫敦との海上保險特約
安協成立

【東京二十四日發本社特電】我海上保險會社とロンドン市場との特約解除問題は去る十九日ロンドンよりの延期通告以來東京ロンドン間に折衝の結果この程兩者の諒解大體成り一兩日中に解決を見る事となつた、即ち本月始めロンドン市場より支那、朝鮮、シベリヤ地方を戰時保險適用區域とし同地發着貨物に高率戰時保險料決定我が方に同意を求めて來たが、かくの如きは事態の認識を缺くも甚だしいとし反對意向を表明した爲め一時は戰時保險に關する限りロンドン市場との絕緣も豫想されてゐたが其後の折衝によりロンドン側もやうやく事態を正當に認識し大體戰時保險區域を揚子江筋に限る事とし料率も適當に遞減する事により兩者の妥協成立した模樣である

內地の蜜柑四割五分の激增
和歌山は十二割增の豫想
臺灣にとつては不利

農林省統計課調查によれば昭和十二年の蜜柑收穫豫想は左の通りである（九月十日現在）神奈川縣を除き本年は何れも前年より增收を豫想され殊に和歌山縣は一千二百万貫で前年より十二割增、靜岡縣は七百万貫で四割五分增、愛媛縣は二百五十万貫で五割五分增、大分縣は二百五十万貫で十割增で結局主要產地十一府縣の總量において二千八百六十一万貫の見込である、十一府縣とは神奈川、靜岡、大阪、和歌山、廣島、山口、愛媛、熊本、大分、鹿兒島であり其產額は全國の八二%餘を占むるため、他府縣は農林省調查を行はぬ慣例になつてゐる、即ち十一府縣の生產高左の如し（十二年は豫想）

一〇年 [illegible]
一一年 [illegible]
一二年 [illegible]

神奈川縣のみ減收を豫想されるのは前年が全國的に減產であつたにも拘らず同縣のみ增產であつたこと、本年は成育期の旱害と七月中旬の大雨に禍ひされたものであり、結局本年は前年より三百万貫（四割）の減少となる見込である、他の十府縣は何れも前年の凶作に反し本年は天候順調で前年の災害に前記の樣な增產が豫想されるに至つた、尚臺灣にかける本年の豫想は既報の如く臺北州は一割增、新竹州は一割五分減、臺中州は一割四分減を豫想され、新竹州邊りで前年立木百斤二円見當であつたものが本年は五円に騰貴してゐる模樣であるが、內地の豐作は臺灣產の內地移出にとつて不利となるを免れぬであらう（臺灣の昨年中生產高は五七、七〇四、九五一斤であつた）

樺太は石炭時代
事變後淸酒の支那行激增

淸酒白鶴醸造元嘉納合名會社の輸出部長佃歷三氏は二十三日來臺したが、同氏は常に得意先を歷訪勞々全國各地を視察するを例とし最近樺太北海道を見廻つた後來臺したので樺太北海道の近況と淸酒界の動きについて次の如く語つた

北海道は本年非常な大豐作で米は三百四十五万石、豐作だつた昨年よりも尙四、五十万石の增收であり豐作續きで而も値段が良く農家は一般に朗かであるが、超非常時だけに互ひに相戒め徐ろに實力を養ひつつ時局に對處すると云つたやうな實狀である

樺太は露領と接してゐるだけに特殊の狀態にあるかの如く世人から觀られ易いが、格別變つたこともなく林產、水產時代は去つて今は石炭時代と云つた觀がある、即ち石炭は埋藏量意外に多く決して石油に劣らない、現に大資本の力でドシドシ開發され石炭液化事業も着々行はれてゐる、農業は明瞭の甜菜糖業以外に見るべきものなく平地は俗にツンドラと稱する凍土、即ち朽葉が堆積して層をなしてゐる部分が多く全然農耕に適しない、間宮海峽は最も狹いところで二十町位だから之を埋立て北からの寒流の流れを堰き止めると樺太の西部も沿海州も氣象一變溫かくなり不毛の地に農業が起る可能性多しといふ議論が盛んでソヴエット側でもそれとなく研究調查を進めてゐるといふ事であつた、

我が國の淸酒界は事變以來多少影響を受けてゐるが、時恰も眞夏のビール季節だつたので料理店カフエーの不況もビール程にはこたへず一方支那輸出は例年三千石位に上つてゐたのが事變後增加し既に滿から一万石輸出されてゐる、ビールは冷すわけに行かず又酒ほどに力が出ないので專ら酒が愛用されてゐるのは吾々としても大いに力强く感ずる次第で、一時は樽酒ばかり輸出されたが最近は壜詰酒が上海邊へ出るやうになつたこれは味噌や醬油が多く出るので樽が不足し樽が暴騰したからでもあらうが、一つは持運びに便利だからでもあらう、國內の消費は事變直後に比しては幾分增加してゐる、矢張り日本酒は日本になくてならぬものだと思ひます。

臺北州でも乾燥蔬菜を研究
手始めに干菜試驗に着手

台北州下は地理的關係上冬季は雨期のため特別の施設なくとも蔬菜の栽培が出來るので全島一の蔬菜產地として知られて居り、稻作の裏作として盛んに各種の蔬菜が栽培されてゐる、近年滿洲その他冬期蔬菜缺乏地方に相當輸移出されてゐるが、生の儘の輸送は澁滯すれば腐敗し、寒ければ凍結するため輸送に方つては特殊施設を要する等、非常に困難を伴ふので產業としての發展を阻害されてゐるが、之を乾燥蔬菜として輸送せば前記の支障を除去し得るので、大量に且つ遠距離輸送が出來、販路は無限で軍需用としても有用であり產業的に飛躍的發展の可能性が多分にある之に着目して府農務課でも既報の如く乾燥蔬菜の研究をなすこととなつたが、台北州勸業課でも二十三日十字科植物の拔菜（大根菜、白菜、芥菜、高菜）人蔘、生姜、菠薐草、三葉、春菊、蘿蔔等十數種を台北帝大山本教授の許に送り干菜試驗を依囑したが其結果は大いに期待されてゐる

商工座談會
（八）

陳金木氏（臺北商工協會） 無稅の產業組合には商人は到底對抗出來ぬ產組にも課稅されたい、物品販賣稅の引下げを要望する

何闊氏 商業組合法を臺灣に施行して貰ひたい、この法により濫立競爭を防止されたい、基隆にはジャンク船問屋があるが强制組合でなきため結束破れ勝で申合すは實行されぬため現在支那人に掛賣した賣り貨は四十六万円に上つて居り事變の結果貸倒れとなつた、海產物組合も年々二、三万円の貸倒れが出る、故に一日も早く同法施行を望む

宮武氏（日新商會） 臺灣は貸掛け制度が甚しいためその弊害も亦大きい、之が業界不振の惱みの根本原因である、現金制度に改善すれば問、小賣、消費者等大いに救はれる、時局のため消費節約を必要とするから小賣は一層苦境に立つ、この際根本改善は急務である

桑田氏 產業組合購買組合は一段商人とは兩立し得ない、產組は元來消極的で共同機關であるから海外發展等は望まれず商業發達の障碍となる

藤田知事 問題は頗る多岐的に亘つた、產組問題は內地でも問題の中心をなしてゐる、商業組合については今迄その要望を餘り聽かなかつたが本日其聲の餘りにも高いのに驚いた、吾々も考へを新にした、商組は產組の對抗機構として生れたものであるが產組に對し最も强硬な說は課稅說と、產組員外[illegible]行爲の取締論とである、自分としては地方長官の權限では前者に對しては如何ともなし難いが、後者の取締りには折角努力してゐる產組は規程を越へて營業をなすから問題が絕へぬ、この問題は今後大いに研究しなくてはならぬと考へてゐる、稅問題についても大いに參考となつた、信用保證協會に就ては要望の聲最も大であつたが、之については立案を急ぎ州市會に掛けその通過を希ふもので一日も早く設立したい、之で本日の座談會を終ります（完）

海產物商は事變で苦境
業者が經營の緊縮を圖る

臺灣に於ける海產物の一箇年間移入高は一千万円を突破し北海道物だけで四百万円を占めてゐる、移入品の八、九割迄は基隆から入荷したもので、一部分は中南部へ搬出すると共に對岸支那へも此處を中繼として輸出されてゐる、事變以來輸出の途が絕たれ、おまけに仕入れるときは前金又は代金引換でなければ內地は取引しないから臺灣の海產物問屋は金融逼迫で一層經營難に陷つた、そこで神戶大東公司臺北駐在員林二兩氏が發に業者に呼掛けて組織された臺北海產商業會が最近會員の決議に依り島內の輸出運賃は一切貨主の負擔とし、賣掛代金も四週間內に回收することとなつた

國力の發展と糖業の伸張性
臺灣の重要性も加はる
日糖常務取締役 金澤冬三郎氏談

日糖常務取締役金澤冬三郎氏は作業課長江本盛雄氏を伴ひ一年半振りに二十二日來臺したが、往訪の記者に次の如く語つた

年に一度臺灣に來るのが慣例となつてゐるが、昨年四月台灣から歸京後糖業聯合會の代表者としてジャムに渡航し序に瓜哇糖業を視察し今春來傍系

日東化 學工業創設の準備や何や彼やの用務に追はれ漸いて支那事變が勃發すると云つたやうな次第でヤツと一年半振りにやつて來たのである、日東化學は青森縣八戶市に工場を建設することとなり目下基礎工事中であるが、硫酸一工場、其ッ先に明年五月竣功すべくアンモニア工場が明年末頃竣功すべくアルミナ工場もこれと前後して出來上る豫定となつてゐる、工場敷地を八戶市に選んだのは氣候其他種々な關係にも因るが

硫酸の 原料たる硫化礦が石手原の松尾鑛山にあり從來その硫化礦が八戶市へ搬出されてゐた關係上同地に工場をつくつた方が便利だからでもある、右松尾鑛山の社長は元增田屋の番頭だつた中村房次郎氏で日東化學の方も氏が監査役として關係し協力することになつた、斯くて三工場が出來上つて硫安や化成肥料及アルミナ等が市場に出るのは十四年春早々からであらう、中にもアルミナは

アルミ ニウムの原料として事變以來特に重要性を增せる矢先でもあり國產品として輸入防遏に資するだけでも大いに意義あるものと一段から期待せられてゐる

事變以來國民の緊張振りは非常なもので經濟界も戰時體制下に統制强化を見つつあるが、此の統制により恐らく[illegible]一つの力が二つの力となつて現はれることとなり我國の經濟的活動は目覺ましいものがあるに相違ない、即ち事變が片付き日支の經濟的提携が可能となれば北支は勿論、南支方面の開發も大いに促進せらるるに相違なく殊に軍閥の搾取から脫した北支五省は一億の人口を擁し農工業に豐富な

資源に 惠まれてゐるため[illegible]文化の向上、購買力の增進となり[illegible]

臺灣糖 が少々增產したところで少しも心配を要しない、場合によつては無水アルコールの原料に向けても宜しいし無水アルコールやパルプ工業とも關聯し又北支の開發と相俟つて我が糖業の將來は益々多端多望、來期三、四百万担の過剩の如きも問題でない殊に台灣は經濟的南進の據點として大きな自覺的使命を持つてゐる、事變中は內地人の關心は北方に向つてゐるやうであるが、南方國策は事變中と雖も閑却すべきでなく台灣の地位使命は我國國運の進展と共に將來一層重大性を加へて行くものと云はねばならない

臺東の電源開發
松木社長の視察注目さる

【臺東二十二日發】松木臺電社長は二十二日臺東にて東部駐在部隊慰問後午後二時より岩佐合同電氣出張所長及び臨林土木係長の案內にて合同電氣の知本發電所計畫地を視察後一泊の上二十三日午前七時二十七分發列車で花蓮港に向つたが、右は臺電の合同電氣併合と東部電力一元化の前提として非常なる注目を惹いた、尚合同電氣の知本發電所は一千キロ計畫の下に目下出願中にて許可あり次第直ちに實現の豫定であるが一方最近急速なる發展途上にある東部地方の實勢に應じて將來常時供給二千キロを目標に別に火力發電一千キロの準備も考慮されるに至り今後臺電の積極的動きと共に着々施設擴充を進展されるものと見られ地方開發上多大の期待がかけられてゐる

依然出超
十月中旬貿易

【東京廿三日發本社特電】十月中旬貿易は輸出入共前旬に比し增加し依然出超趨勢を持續して居る、內地分重要輸出入品を見るに輸出にありては生絲、綿織物、メリヤス、人絹絲の四品目が前旬より減少の外各品とも輕微增加、輸入に於ては增減品目相半ばし、棉花の五百七十七万円增並に鐵、原棉重油等を含むその他雜品の三百六十万九千円增が今旬の輸入增の主原因となつて居る、

目先輸出は引續き順調な推移を示すものと見られるが是が強氣材料としては北支方面への輸出增加及び滿洲關東州への輸出增加率が著しい事が擧げられ、北支向け輸出品は當面の必要品たる食料品、雜貨、復興材料たるセメント類が主となつて居る、一方先行き警戒材料としては國際重要商品の下落並に世界的な有價證券の値下り等國際政局不安、農作物の過剩生產を反映した一般的不況兆候の進化傾向が擧げられ、海外購買力の減退が懸念されるが是は未だ本年の貿易には影響ないものと觀測される、更に海外各地に於て最近邦品ボイコツトの氣勢が見られるが是は今の所何等實際的影響を與へて居らず、今後も結局把握のみに留まるものとして前途悲觀の要なしとされて居る

海產物市況
時局で大變動

基隆から入荷してゐる海產物は一ケ年間に一千万円以上に達し此の內三、四割は台灣を中繼として對岸へ輸出してゐる、支那事變以來對支輸出が杜絕したので八月頃海產物は暴落したが、事變の反映で水揚少く、且つ最近は北支の明朗化につれ同方面への輸出が有望視され、先高見越による手持筋の[illegible]一般の海產物市況は左の通りである

△貝柱 事變前は永く百斤百七十円內外で高保合つた北海道產の四つ割二つ割の貝柱は八月中輸出杜絕で下落の一途を辿り九月下旬臺北渡百一、二円迄低落を現はしたが、[illegible]業者の安定と一万五千箱の出廻り豫想に對し[illegible]相待つて依然出廻り商狀に轉じ、目下基隆沖渡百斤北海道物百六十円、神戶物百四十六円の激騰振りである

△鮑 百斤五十円拐みで永く保合つた北海道物は不漁の爲昨今產地で五十六円五十錢、臺北では安値の手持があるから五十七円の唱へである

△五島鮑 主として臺灣、上海、香港へ出荷した長崎產百斤五百餘円だつたが、八月中二百八十円迄抑かれ目下基隆沖渡し物四百四十円、中上四百二十円、並物四百円迄下走つた

信用保證協會
近く臺北に實現か
州勸業當局が立案中

台北州では去る十六日開催せる中小商工業振興座談會の結果、中小商工業者に對人信用による金融の途を開く機關である信用保證協會を台北市に設立の要望の大きかつたのに鑑み、悉々その實現に邁進することとなり、勸業課では直に立案に着手したが、この程州案が出來たので二十二日北澤勸業課長は台北市役所に石井市尹、赤木勸業課長を訪れ州案の說明をなした、今後兩當局折衝の上今週中に州市共同案を作成することとなつた、右案出來次第來週中市內各銀行信用組合、勸業無盡等の金融業者を集め[illegible]

比島への輸出條件
新に原產國の表示を要す

在マニラ內山總領事より廣田外務大臣宛に原產地表記問題につき左の如き報告があつたと外務省より臺灣總督府に移牒して來た

比島に輸入される外國商品は包裝貨物にあつては原產國を表記し捺印又は烙印をなし或はレベルを貼付すべく、またその內容物にも右の如き原產國明示方法を取るべきことを法規で規定されてゐる、若し之に從はざる輸入品は規定の定むる樣式に改めねば之を引取ることは出來ない、ところが最近セブ港に輸入された外國製の運動具類が米國製品として比島內に販賣されてゐる事實ありその需要商品は米國產なること疑はしき點あるに依り比島中央稅關長は各地稅關長、監查部長等に通牒を發し、六十日以內に該商品の原產國を表記する方法を法規の定むるところに一致せしめること及び將來に於ける嚴重取締方を命令した

尚對比島輸出品には米、柑橘、包種茶、魚介罐詰、綿織物、メリヤス肌着等あるため輸出業者は右の點に注意を拂ふ必要があると當局では語つてゐる

員林椪柑
大連へ初輸出

特產物"員林椪柑"は弗々出廻つて來たが二十一日員林にて大連仕向品の初檢查が行はれた、坡心出荷部會廿九箱、員林出荷部會十八箱、永靖出荷部會十一箱、合計五十八箱で檢查の結果一等品十六箱、二等品十六箱、三等品二十二箱、右は色澤品質とも申分のない立派な椪柑である、右走り品は二十三日基隆出帆山東丸に積込み來る二十七日正午大連市場へデビューする段取りである▲尚永靖出荷部會では試驗的に雪柑十一箱を出荷したが其の賣値如何は各方面から頗る關心を以て待たれてゐる

氷仲買人組合
統制案成る

組合の統制强化に乘出した台灣製氷同業組合は、台北氷配給組合の草案を台北氷仲買人組合に內示した

其の要綱を擧ぐれば因に正副組合長、常務理事は同業組合の推薦に依ること、新に仲買人となる人は同業組合の承認を受けること、相談役は決議權があること等であるが、仲買人は多少の不滿があり

八月から八名の委員を擧げて、州其の他關係當局と交涉を重ねたが最後の相談役決議權云々の項が拔消された外一、二の二件に異議あつたので八名の委員は妥協點を見出すべく二十二日午後六時より蓬萊閣に[illegible]

神戶港の對外貿易
累計十八億
九千萬圓

【神戶二十三日發本社特電】對支貿易杜絕の折柄神戶港における貿易は自然低下するものとされてゐたが中旬までの累計は輸出八億九千四十二万一千円輸入十億九百八十四万八千円計十八億九千六百二十六万九千円で早くも昨年度中の貿易額に達し新記錄を示して貿易管理の効果が漸く現はれ生ゴム、パルプ、棉花、羊毛等の大物の輸入品の抑制された點は注目すべきで輸入期にも拘らず入超額の減額は今後にも影響せん

商工取引案內
臺北商工會扱

（買入希望）珊瑚（金澤市）、染料特產品（東京市）、德山市、門司市）臨時用製物、久留米市）和洋食器類（朝鮮）練炭紙（神戶市）ラワンベニヤ・ラワン角材（朝鮮）海人草、寒天草、キヤッサバ、カポック、切干芋（大阪市）

（賣込希望）眞綿（岐阜縣）紙便かみそり（廣島市）旭セメント（福岡縣）鷄卵（愛知縣）家傳藥（岡山市）水引、元結、テープ（長野縣）煎干（朝鮮）各種タイヤ、中袋、ゴム製品（神戶市）カルシユーム、アリメント（神戶市）洋式帳簿、バインダー、事務用品（大阪市）スレート（大阪市）梅（大阪市）寫眞、製版映畫用アークカーボン、製圖用紙（大阪市）雨水ミエルコート（東京市）米糠（東京市）食用油（東京市）

海外經濟電報
廿三日發廿四日着

外國金塊相場
倫敦現物 七磅〇〇志〇八片
紐育現物 三五弗

外國銀塊相場
倫敦現物 一九片八分七
同 先物 一九片一六分[illegible]
紐育現物 休み

外國爲替相場
紐育對英爲替 一弗九〇仙[illegible]
同對米クロス 四弗九五仙[illegible]
倫敦對紐育爲替 一志〇一片

紐育株式
スチール株 五二弗八分[illegible]
アナコンダ株 一六弗
[illegible]

外國棉花相場
米棉現物 八仙[illegible]
同 先物 八仙[illegible]

同 平均 七十九錢安
[illegible]
ナショナル生絲 休み

シカゴ小麥
十二月限 九七仙四分一
同 高値 九八仙八分五
同 安値 九六仙二分一
五月限 九六仙八分七
七月限 九一仙四分三

玖馬砂糖 實物休み
紐育砂糖 休み

倫敦砂糖
十二月限 六志〇四片二分一
三月限 六志〇五片
五月限 六志〇九片四分一

臺灣鑛業の取締役で金瓜石鑛業所の所長である三毛菊次郎氏が二十三日歸台した、親日鑛では全國に百八十五箇所の鑛業所を有し此內主なる鑛業所九十箇所から所長が東京に集まり所長會議を開いた、三毛氏はそれに出席したのである▲日鑛の產金量は昨年九月頃迄月產一噸二百六十九貫であつたが、一年後の今日では月一噸七分、四百九十貫に增加してゐる、遠からず月二噸、五百二十二貫にのぼる見込だ▲產金獎勵費として坑道掘進に半額の補助がある、一米の掘進に三十円から三十五、六円を要し此內十五円の補助がもらへる、縱坑だと一米掘るのに五十円を要し半額二十五円もらへることになつてゐる此の獎勵に促がされて今後產金はドシドシ增加するだらう▲台灣の產金は金瓜石に瑞芳其他を加へてまだ年三噸位のものだが近き將來の目標は二倍の六噸である、一方朝鮮は現に年產七噸であるのを二倍の十四噸にしやうとしてゐる▲永く外人が經營してゐた大楡洞と遂安の兩金山は今春一千万円を投じて日鑛が買收し此外にモウ一つ大きな某金山を買收する計畫中である▲日鑛は產金を片ッ端から金に替へて行けるし國家の補助を受ける大會社だけに金融は樂だが、事業の擴大に連れ[illegible]は再增資の注目を惹いてゐる▲日糖金澤常務は一年半振りに廿二日來台した、日東化學工業には藤山社長や秋山常務らと共に關係してゐるが、滯在約一ケ月の豫定、傍系の日糖[illegible]元日糖の調查課長であつた西原雄次郎君は監查役、元新高製糖の大林工場にゐた小笠原直樹君は新高合併後日糖に復歸し作業課長をつとめてゐたが、今は日東化學の事務長になつてゐる▲二十二日沖繩八重山から來台した山成日糖社長は元の新高製糖社長山成喬六氏の甥で理學士、沖繩の燐礦石を調查し沖繩列島は西の山つづきでアルミナ原料を含む燐礦石が宮古島にもあると如何にも耳寄りな話を齎らしたが同君は大東島の燐礦石を研究して博士論文を提出中で近く理學博士になるさうだ。

商業登記公告
●株式會社顏國年組（變更）取締役中村[illegible]ハ昭和拾貳年拾月拾七日死亡ス
右昭和拾貳年拾月貳拾壹日登記
●花蓮港漁市株式會社（變更）目的ヲ一、魚市場開設並業務ノ代行二、水產資金ノ融通三、漁獲物其他市場ノ取扱ノ委託販賣四、魚介類ノ販賣五、燃料漁具ノ委託販賣七、製氷冷藏冷凍ノ施設ノ利用供給販賣ト變更ス
右昭和拾貳年拾月貳拾壹日登記
臺北地方法院花蓮港支部

產業組合登記公告
●保證責任[illegible]信用利用購買販賣組合（變更）理事陳佛爵ハ昭和拾貳年九月貳拾九日死亡ス
右昭和拾貳年拾月貳拾壹日登記
臺北地方法院板橋出張所

宮內省御用達
模範淸酒
菊正宗
酒界の王
台北 ㊦ 藤田商店
株式會社本嘉納商店謹造

創業祭大賣出し
廿五日、廿六日、廿七日（最後の三日間）
◉即時引換福引券景品附（御買上一圓毎に一枚呈上）
◉創業祭最後の奉仕品……
◉子供用品無敵奉仕 [illegible]
◉既製品無敵奉仕 [illegible]
◉實用呉服無敵奉仕 [illegible]
◉裏物無敵奉仕 [illegible]
一等 銘仙座布團 五枚 三十名樣
二等 毛布 一枚 四十五名樣
三等 ペッチコート 一枚 七十五名樣
臺北榮町 松井呉服店

銃後の吾々も命がけで
お國の爲めに御奉公を
お誓ひ致します……

有價證券賣買
三和證券
臺北市京町二丁目 電七〇九七番
臺中市榮町三丁目 電一三五番 一七八番

近海郵船 基隆出帆
門司神戶行 大和丸 十月廿八日後五時半發
富士丸 十一月五日前十時發
上海內地行 香取丸 十一月八日前九時
香港歐洲行 白山丸 十一月十七日正午

天幕 防空用 黑幕 見本進呈 貨車覆
台北本町 竹腰商店

大阪商船 臺灣出帆 [illegible]

辰馬汽船 出帆
宮殿丸 廿五日 基隆發
桃葉丸 十月廿八日基隆發

大連汽船 基隆出帆
大連直行 山西丸 十一月二日午後五時
山東丸 十一月十一日午後五時

丸一組 [illegible]

ジャバチャイナ [illegible] 芝尼加拿丸 [illegible]

法隆寺の鬼瓦

世界最古の木造建築
三千頁の報告書完成

千數百年前の建築で世界最古の木造建築として、その優秀を誇る奈良法隆寺の建築群の大修繕は、昭和九年以來現場に修繕委員會を設置して、古建築物の研究を兼ねて大工事に着手中であるが、今度第三段階の工事が一段落を告げたので、此程三千ページ餘の報告書が文部省から發刊された。

×

その中で、これまで種々の議論が行はれてゐた古瓦についての研究が、頗る興味深いものとされてゐる。

今回の修繕報告は、昭和十年から施行した分で「法隆寺東院の礎石」及「廻廊」に關する諸種の研究であつて、技師大岡正雄、同吉田種次郎の兩技師が監督の下に工事を進めたものである。

×

さて瓦の研究を紹介すれば、瓦は各時代のものを混用して居り、極めて雜多で、これを正確に分類することも至難であるが、以下各瓦の種別に出來得る限り分類を試みるに、——軒平瓦、軒丸瓦も、同一形式のものになつてゐたから一緒に記す。

大多數を占める瓦に二種類あり一は古風な併し線の極めて纖弱な唐草紋樣を有する巴瓦、一は草紋樣と荒い巴瓦、その數兩者合して全體の約四分の三を占め、その中前者はその三分の一、後者はその三分の二を占める。

而して前者は瓦の質も良く(五寸五分)長さも一尺長く(一尺二寸)反りが深くて反りの性質が円弧に近いものとなつて居り、瓦の質は遙かに堅く、紋樣のある部分には砂粒が附着した樣な感じになつてゐる。

×

後者は瓦の質も劣り、土細かく焼上りも不充分で、幅九寸長さ一尺前後あり、反り淺く「く」の字に近い樣な反り壁になつてゐる、向數は唯一個しか存在してゐなかつたけれども、前者と類似の紋樣で其紋樣の原流とも見るべき優秀な紋樣を有りものがあつたので、補足(今度新たに補ふに用ゆる瓦)はそれに做ふこととした(瓦當の地下發掘中、更にその紋樣の原流とも見るべき奈良朝時代頃のものと認められる唐草瓦が多數に發見されてゐた)殘りの四分の一は軒瓦で蓮を横向きにして肉彫りにした中心飾を有するもの、菊水、寶珠等を中心飾としたもの「法隆寺」の文字を入れたもの等があつた隅唐草瓦は區々で極く新らしいもののみである。

×

鬼瓦は周圍の珠紋によつて分けると二種類あり、一は永享の銘ある大棟鬼瓦に見る樣に、周圍を彫り、珠紋を掘り殘したもの、他は文安の銘ある降棟鬼瓦に見る樣に圓筒形の薄い帶狀のもので押しつけて作られた樣なものである。しかし、よく比較すると、珠紋が同一形式のものの中にも仕事に粗密があり、作に巧拙が認められ、時代も前後するものかと思はれる兩種とも銘文あるものが最も作がよい大きさは大棟のもので、丈二尺五寸、巾二尺六寸五分、厚さ二寸五分、降り棟のもの、丈一尺七寸、巾一尺八寸、厚さ二寸、鳥衾は……瓦當紋樣が補足瓦に採用した巴紋に近似したもので、鬼の前面から前方への出が少なく、これを掘つけると、瓦當が稍々空を向く形式のものが一箇あるが、その他は鬼の前面からの出が長く、その部分の断面が扁平で、形も劣り瓦當紋樣も亦稍々新らしくなる。

男女の差異は

ギルキンソン博士の說

一般に「男らしい男」といふ場合には、幅の廣い肩、鬚の濃い顏、毛深い胸、狹い腰、重々しいドラ聲、快活な性格等が考へられる「女らしい女」はこれとは反對に調子の高い聲、滑らかな毛の無いキレイな皮膚の顏や胸、曲線の美しい四肢、細い撫肩、優雅で纖細で、愛嬌のあるやさしい性格といふやうなものであらう。

×

又この外に長い因襲によつて支持されて來た、多くの男女性についての資質の差異が考へられる。

しかし最近に於てはいままで性的差異として考へられてゐたものが、漸次科学的によつて打ち消されるやうになつた。かつて男女性の知識の發展の均等化が——女性が心的にも男性に劣るものではないことが明かにされたとき、人々は大きな衝動を受けた。毛深い胸や、ゴリラの樣な肩だけが、男としての規準と考へねばならぬだらうか?

×

ミネソタ大学の心理学者ルギキンソン博士はこの事に就て次の樣な興味あることを述べてゐる。

若し性が生物学上の本質であるならば——男女の力の差異、即ち強さ弱さは一般に考へられてゐる程大きなものでない——それは外形上の差異のみであらうか、鬚の顏に、男らしい聲と、廣い肩に期待をかけるとすればそれはポイントを外れてゐる。

×

ギルキンソン博士が二百人以上の学生に就て調査した結果によれば、二次的性格は各人それぞれ獨自の存在を示してゐる。そこには男女による顯著な差異は見出されない。

其の他種々の點に就ての統計も殆ど同じ樣な結果を示してゐる。

ギルキンソン博士の取上げた問題は既に他の研究者によつて提起されてゐる。

そこには只單に男女といふ性についてのものばかりであらうか。

科學小話

この夏はハンガリーでは普通の氷とドライアイスを混用した冷房裝置客車の試みがなされた。

×

アメリカの或る軍事科学專門家は、數百年前には今よりも大洪水が頻發したらしい積極的な證明は成立しないといふ意見を發表した。

×

アメリカでは小蝦(シュリンプ)の輸送法が以前と違つて、頭をチョン切つて行はれるやうになつた何でもないことのやうだが、かうすると重量がうんと減つて少し體裁は惡いが、別に味が違ふわけでもなく、大いに經濟的だといふ。

× ×

光線の作用中、紫外線の眼に及ぼす作用は一般に注意されてゐるが赤外線の眼に對して及ぼす影響に就ては比較的顧みられてゐない赤外線の作用として最も代表的な眼の障害は所謂、火夫白內障、硝子工白障である。

六十年來の學說が覆る

★…「地震帶」抹殺か

近年地震研究には大なる發展を遂げ來つた爲め、從來の學說が追追訂正されてゆく。そのうちでも六十年來の定說だつた「外側地震帶」「內側地震帶」とか言ふ言葉が、地震學の辭書から抹殺されんとしてゐるのは、斯學界にとつて一大出來事と云はねばならぬ。

我國の太平洋沿岸沖合には、古來幾多の大地震が起つて居て、殆んどその全帶に亘震を作つてゐるが、一般に地球上如何なる所に地震が多いかといふと、主なる地震帶が二ツある。即ち

一、太平洋の周圍を繞る環狀の地帶であつて、本邦の太平洋岸から始まつて千島、アリューシャン群島、アラスカ、北米の太平洋沿岸、中米南米の西岸、それから飛んでニュージランド、ニューギニヤ、スマトラ、フイリッピンを經て本邦に終つてゐる所謂"環太平洋地震帶"である

一、ジャバから始まつてヒマラヤチベット、コーカサスを通り、それから地中海に出て、伊太利邊で終つてゐる地震帶である。

斯樣に大きく見れば、確かに地震の起り易い地帶——即ち地震帶といふものがある。

これを少し細かく——例へば我國だけに話を限つていへば、地震帶といふ言葉の意義は段々に曖昧になつてしまふのである。事實に於て、我が國に於ては地震の未だ曾て起らない地方といふものは殆どない。從つて所謂外側地震帶、內側地震帶といふものも、特殊な場合のほか殆ど意味無いものであるといふことになつた。

しかし、特に地震の多い地方はある。例へば、關東地方の南西部、廣島灣、北海道噴火灣附近、紀淡海峽、豐後水道等である。東京に於ては平均してほぼ三日に一度位地震を感じる程である。しかし、これとて決して帶狀に分布されて居るものではないとは結論されてゐる。

改造

十一月號

特價壹圓　送料五錢
東京市芝區新橋七丁目　振替東京八四〇二番　改造社

ソ聯に與ふ……麻生久
英國に與ふ……水野廣德
近代戰と政治……矢部貞治
戰時下の內閣強化……山川均
戰時內閣論……佐々弘雄
教養・時代……佐藤信衞
現下のインテリゲンチャ 知識階級動搖……本田喜代治
戰爭について……小林秀雄
時局談想……山本實彥
上海戰線從軍記……[illegible]
[illegible]……大屋久壽雄
[illegible]……小野俊一郎
支那は赤化するか
國防科學について……石原純
法律時論……末川博
國際關係現地調辯……土井章
國産品時代來る?……大宅壯一
日本の在支權益……西尾[illegible]
岐路に立つ山西山東……[illegible]
明治以後の武將……三宅雪嶺
吉岡文六・杉山平助・大西齋・平山弘
世界情報・日本經濟月報
財界聽書・寸評・欄
滿英四十年記……牧野義雄
毛澤東自敍傳……E・スノウ
統制日本の行衞……向坂逸郎
少年航空兵（讀物）……木村毅
支那事變と日本の終局目的……乾[illegible]
ソ聯のスパイ防禦……上原[illegible]
空襲に對する外國の反響……ウッドヘッド
日本開化の性質……長谷川如是閑
北支建設への道
北支の新體制……長野朗
醞釀期の北支政權……安藤[illegible]
現地の大陸政策……長谷川[illegible]
北支産業への期待……野中時雄
將來戰の本質と戰術……西鄕鋼作
華北新政權の人々……李[illegible]
戰爭と株式……原[illegible]
「戰線よりの手紙」リーブクネヒト……木下半治
短歌　齋藤茂吉　太田水穗
俳句　飯田蛇笏　山口誓子
イギリス假面を脫ぐ!!……岡田宗司
「下」臺と「轉」變……野崎誠近
八達嶺・南口……里見弴
各國の戰爭文學……尾瀨敬止
北滿の旅……大谷藤子
獨斷語……正宗白鳥
秋巡禮……佐藤俊子
……島崎藤村
空襲今昔物語・濱野修
メーズの上海から・林守仁
支那の海軍水兵生活・由良三駿
爆擊行談・佐藤喜一郎
外交に敗れ勿れ・後藤和夫
戲曲　まごころ……金子洋文
小說　國境守備兵……大江賢次
小說　風雪記……川端康成
戰時經濟の進展
戰費調達の根本問題……仲矢虎夫
輸入統制の及ぼす影響……芹澤彪衛
戰費二十五億五千萬圓……石濱知行

臺灣軍、臺灣國民防衛本部御推賞
臺灣日日新報社企畫部副部長　大竹文輔編著

臺灣防空讀本

四六判二百頁
定價一冊五十錢　送料二錢

發行所　臺灣防空思想普及會
販賣所　臺灣日日新報社商事課　全島臺日取次店

文藝春秋

十一月特別號　特價六十五錢

支那事變の將來　座談會
代議士　菊池良一
陸軍少將　佐藤安之助
特命全權大使　白鳥敏夫
林久治郎
坂西利八郎
山崎靖純

事變を批判する
上海國際座談會

渡支に際して……岸田國士
話の屑籠……菊池寬
北支資源論……木村增太郎
日獨防共協定強化論……黑田禮二
伯林・羅馬樞軸の強化……木下半治
反日包圍陣形の再現……小室誠
國防國家への前進……城南隱士

隨筆

日本に忠告す

曾遊
上京・裏・去……[illegible]
南京の想出……小杉放庵
雲岡の生活……木村莊八
上海點描……正宗得三郎

支那

愛國思想の考察……五來欣造
戰爭と宣傳……武藤貞一
若き未亡人に……上司小劍
北支那をどうするか
此の際何を節約するか
國際法を破る英佛
新興工業地帶を行く……橋本英吉
戰爭の農村を訪ねて……石川達三
波紋・兜町界隈……長野[illegible]
輸入統制と消費節約……丸川賢太郎
◆日本の評判◆　蘇聯情報
人物　周恩來

現地通信
上海戰線觀察記……西岡竹次郎
戰線の花……松本辰雄
北支政局の動向……梨本祐平
戰慄の市街戰……古田德次郎

戰爭中禍の可能性
ロイテルの放つ紙彈……MM・Y・S・Z

俳句
胃潰瘍後記……德川夢聲
小牧山合戰……大場彌平

巴里と伯林……桑木嚴翼
ビスマーク的轉回……今井登志喜

長篇探偵　北平のウーローフェン……松本泰
北淸事變表裏の人々……曾我祐邦
ルポルタージュについて……中野重治
支那民族論……松岡洋右
高原（小說）……川端康成
同鄕の先輩（小說）……廣津和郎

女の四季 (80)

（禁上演映）

小島政二郎作
宮田重雄畫

彼女への詰問(二)

「その決議を無視して、あなたの反省を促し、即刻××一座への出演を取り止めるやうに勸告に來たのです、どうか我々の劇團の誓約を重んじて××一座への出演を取り消して下さい」

「まあ、今となつては、さう云ふ訳にも參りませんわ」

「どうしてですか」

「お給金も戴いてゐますし、もう昨日初日を出した今となつて――」

「お言葉ですが、我々劇團の誓約は、既にそれ以前に出來てゐるものですよ」

「……」

この一言には、鈴子もグッと詰まつた。

「あなたは最初からの加盟者ではないから、御存じなかつたのでせうだから、僕等も、××一座への出演さへ取り消して下されば、それ以上は咎め立てようとは思ひません」

「でも、私の場合は、御存じのやうな非常の場合ですから、許して下さつてもいいと思ふのですが――」

「いや、我々は過去に於てみんなそれぞれ非常な場合に遭遇してゐます。商業劇團から、高級をも以つて誘惑された人達もあります。が、誰も彼も、誓約を重んじて、敢然として誘惑を退けて、一絲亂れず今日まで這つて來たのです、それだのに、主宰者である土居先生の奥さんが、誓約を無視して聡ないとあつては、今日以後我々の劇團の統制は全く失はれなければならないでせう」

「……」

理窟としては、正にその通りだつた。

「そりや個人的理由を云へば、先生は御病氣だし、お金の必要に迫られてのことだと察しが附かないことはありません。しかし、個人的理由を一々認めてゐたら、金の必要に迫られてゐない者は一人もないでせう、完全に全部我々は經濟的に苦しんでゐる。苦しみながら、新劇樹立の為めに惡戰苦鬪してゐるのです」

「……」

「もし商業劇團に身賣りしていいと云ふことになつたら、目ぼしい人達は殆んど全部商業劇團にピックアップされて行くでせう、それを、甘い誘惑に負けず、飽くまで我々の劇團に踏み留つてゐると云ふのは何の為めか」

「……」

「わが劇團を、健全に成長させ、わが劇團をして有終の美をなさしめたい一心故ぢやありませんか。個人の利益を捨てて、全體の利益に生きようとする主義の為めではありませんか。それを、主宰者の要たるあなたが、率先して誓約を破り、全體の利益を捨てて、逆に個人の利益に赴く例を開くやうなことがあれば、わが劇團は四分五裂し、仕舞に收拾することが出來なくなるでせう。あなたが、それでも構はないと仰しやるんですか」

ラヂオ

朝

【七・〇〇】挨拶、體操、音樂（レコード）獨唱一、椰子の實（島崎藤村作詞、大中寅二作曲）…東海林太郎二、夜明の歌（大木惇夫作詞、内田元作曲）…奥田良三、管絃樂歌劇「カルメン」第二幕、間奏曲（ビゼー作曲）…巴里交響樂團
【七・三〇】國史講座（臺北）
【八・〇〇】ニュース（臺北）
【八・三〇】全國氣象通報（東京）
【九・一〇】臨時官廳ニュース（臺北）
【九・四〇】家庭百科問答（臺北）一、寒さへの抵抗法二、赤ちやんの着物これからどんなものがよいか
【一〇・三〇】家庭料理獻立（臺北）（臺北靜修女學校野田千鶴子案）一、豚肉の揚げ物、二、牡蠣とマカロニーの蒸し燒
【一一・〇〇】肉豚取引相場（臺北）日用品小賣値段（各局）、商業紹介事項（各局）

晝

正午の時報（東京）官廳ニュース、公示與告知事項（各局）局報（各局）午後の放送番組發表（各局）
【〇・一〇】慰問娛樂時間（レコード）（臺北）一、林大佐…山元旭嶺、二、西郷隆盛…高橋竹園、三、梅林中尉…水藤錦穰
【〇・四〇】ニュース（臺北）
【一・〇〇】氣象通報（臺北）
【一・一〇】臺灣正米相場
【二・二五】全國氣象通報（東京）
【三・〇〇】ニュース（臺北）
【三・二〇】福建語ニュース（臺北）
【四・〇〇】臺灣正米相場
【四・〇五】臨時官廳ニュース（臺北）

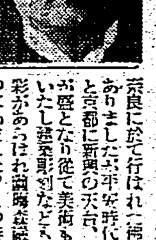
夜

【五・三〇】ニュース（臺北）
【六・〇〇】子供の時間（大阪）お話と劇「日本精神講座第一回『正義の国日本』」…大阪國史劇研究會
【六・二〇】コドモの新聞（東京）
【六・二五】英語講座（東京）…[illegible]
【六・五五】カレント・トピックス（東京）
【七・〇〇】子供の時間（臺北のみ）ハーモニカ…前田房清、渡辺渉一、合奏「君が代行進曲」二、獨奏 前田房清イ、タンボリン木短調（ラモー作曲）ロ、變奏曲「親友」（佐藤秀朗作曲）三、獨奏…渡辺渉イ、ハンガリア舞曲第五番（ブラームス作曲）ロ、荒城の月變奏曲（瀧廉太郎作曲、佐藤秀朗編曲）四、合奏…敷島艦行進曲（瀬戸口藤吉作曲）
【七・二〇】ニュース（臺北）
【七・三〇】講演（東京）
【八・一〇】常磐津（東京）
【八・三五】長唄名曲選（東京）
【八・五八】連續講談（東京）笹野名槍傳（終篇）…大島伯鶴
【九・三〇】時報（東京）
【九・三一】講演（臺南）
【一〇・〇〇】福建語ニュース
【一〇・二〇】氣象通報、ニュース新聞社提供ニュース（各局）公示事項（各局）局報（各局）明日のプログラム發表（各局）
【一一・〇〇】英語ニュース
【一一・二〇】北京語ニュース
【一一・四〇】國語ニュース
ローカル【七・〇〇】子供の時間（臺南のみ）お話「つんぼの功名」…須田清基（臺中のみ）ピアノ獨奏と演奏

今次の事變に處する財政經濟政策に就て

（名古屋 七・三〇）

大藏大臣 賀屋興宣



支那事變に處する財政經濟政策に關する賀屋藏相の講演を、七時三〇分から、名古屋市愛知縣會議事堂よりの中繼でお送りする

國史講座（臺北 七・三〇）

内山順一

△「弘仁時代の美術工藝」

弘仁時代は平安奠都から宇田天皇の御代遣唐使の廢止される迄凡そ百年間で、嵯峨天皇の年號弘仁をとつて名つけたものであります、奈良に於て行はれた佛教は顯教でありましたが平安時代になりますと京都に新興の天台、眞言の二宗が盛となり從て美術も一大變化をいたし建築彫刻などに密教的な色彩があらはれ幽暗森嚴なものとなつてゐきました。この時代も唐の模倣時代でありますがその裏には模倣から漸次同化に移り、その萌芽があらはれ次の藤原時代に至つて純然たる同化時代を出現するのであります

常磐津（東京 八・一〇）

大森彦七

淨瑠璃 常磐津松尾太夫 外二名
三味線 常磐津文字兵 外二名

この淨瑠璃は、もと五代目尾上菊五郎の注文によつて櫻癡居士の書き卸したものであつたが五代目の氣にいらなかつたものと見えて其儘になつてゐたのを九代目市川團十郎の希望で、明治三十年十月明治座に上場し、團十郎の盛長、女寅の千早姫で好評を博し、新歌舞伎十八番となつた物で、作曲者は岸澤式佐

此處は伊豫の松山の山中である、足利尊氏の家來大森盛長は、猿樂の催しある御堂へと、深更の道を急いで來ると、一人の若い女性が道連れを頼む、盛長は打ち連れだつて行くうちに、雨に水嵩増した谷川へ差掛つたので、女を背負つて渡りかけた時、般若の面をかぶつて鬼女に化けた怪しい女は不意に盛長に斬りかかる、盛長は柔手で渡り合つて、難なく組み敷いたが、その女は攝津の湊川で討死した、楠判官正成の息女千早姫であつた、姫は盛長が正成に詰腹を切らせて菊水の寶劍を奪ひ去つたものとのみ思ひ込み、その怨みを報いる為であつたが、盛長の物語によつて自分の誤解がわかり、悄然と河内へ歸つて行つた

長唄名曲選（東京 八・三五）

秋の色種

唄 吉住小四郎 外二名
三味線 稀音家和三郎 外二名

第七回長唄名曲選として今日は「秋色種」をお送りする

この曲は秋の草や蟲を唄つたもので、御座敷長唄の代表的のものの一つで吾妻八景と相並んで、世に賞せられてゐる曲である

弘化二年南部利濟侯が麻布[illegible]坂新邸の祝ひに當日祝に[illegible]十代目杵屋六左衛門を召され、七五調以外如何なる句でも作曲することが出來るかと質問された所、六左衛門は如何なる詞でも作曲出來る旨を答へました侯は六左衛門を困らせる為めに殊更に「[illegible]」といふ[illegible]い詞の入つた歌詞を作つて渡しました、ところが六左衛門はこれを[illegible]巧みに作曲したので侯はひどく其の技を賞されたと云ふ逸話が殘つて居る

講演（臺南 九・三一）

白惠文

△「我等の進むべき道」

講演者は今より約二十九年前總督府より内地留學を命ぜられ愛知縣安城農林學校に留學し、卒業し其の後十八年間官廳にあり、其の間現在に至るまで本島人の皇民化運動に盡力し來つた先覺者である

支那を喰物にする 戰爭屋の狂奔ぶり

武器會社と孔祥熙の醜關係

事變の裏街道を暴く

歐米を跨にかけて、借金行脚縱橫の活躍をやつてゐた支那財政部長孔祥熙は、出程漸く事變下の祖國へ歸つて來た、そしてその借金流用の本營は愈々これから始まる訳であるが、彼の香港到着と同時に、早速英國はヴイッカース會社仕立のグロスター・グラヂエーター型戰鬪機二十一台の受渡しが行はれた。

續いて米国はカーチス・ホーク飛行機製作會社からの同名優秀機十六台は、SNPといふ匿名の佛國社名で香港に仕向けられ、更にチエッコスロヴアキアのスコダ會社から五百万發の小銃彈と、タンク三台、砲三門が發送され、佛国はシユナイダー・クレゾオ會社からも劣らぬ兵器彈藥が香港宛に入つて來るといふことである。

流石に「借金王」孔の手腕は違つたもんだ。

× ×

しかし速斷してはいけない、孔の借金に對する腕前は相當なものだが、實の所、その背後にあつて惡辣極まりなき魔手を延ばす、一名『戰爭製造屋』こと歐米軍需會社の策動暗躍が功に孔を操つてゐるのだと判つたら、今日東洋の平和を擾亂するものが、ただに南京一派の惡民煽動による抗日侮日だけではなく、それ等歐米戰爭製造屋のメフイスト的作為だと知る事が出來るであらう。彼等戰爭製造屋は利潤にさへありつけば手段の善惡など問題でないのだ。

× ×

かうした英・米・佛、チエッコの軍需會社が、事實と共にその代表を上海、南京、香港と各地に盛んに走暗躍させたであらうことは、今更想像するまでもあるまい。

孔祥熙が歐米の間を跳躍してゐるとき、彼の手に流れ込んだ運動資金の莫大な事は、當時のスイス新聞によつて素ッ破拔かれた所だ、そしてそれ等の資金が悉く戰爭製造屋によつて賄はれた事は勿論である、從つて南京の要人に對する此種資金の横行も相當なものがあつたであらうし、米国の軍需會社が政府の對日支武器禁輸の非公式意圖を見て取つて早くも架空の外国會社名の下に武器買込みを策してゐるなど、彼等の策動は寸分の隙間なく行渡つてゐる。

× ×

金によつて国内の政治を動かし更に金を貸して武器を賣り込む彼等の常套手段は當然支那事變に於ても行はれてゐるのである。孔祥熙が英国で借款に成功し、更に佛国で四億フランを借り、チエッコで一千万磅のクレヂットを設定した蔭には、例によつて戰爭製造屋が功に介入して、支那を喰物にしつつあることを示してゐるのだ。

英支借款の裏にヴイッカース會社があり、佛支借款のそこにはシユナイダー會社があり、チエッコの對支クレヂットにはスコダ會社がある事は最早や何人も否定し得ない所だ。英帝國化學工業會社長マックゴワン卿の弁明として在東京英国大使館を通じて十二日日本新聞に聲明した、ダムダム彈の對支輸出は事實無根といふ、それも同社の親會社たるヴイッカースと同時に輸出してゐないとは弁明してゐないのだ。

ラヂオの騷音禁止

パリ警視廳の布告

【パリ發同盟郵信】ラヂオの騷音に悩まされるのは、洋の東西を問はないと見えて、パリ警視廳は最近市民のラヂオの騷音に對する苦情が續出するに鑑み、今度布告を發して嚴重取締ることとなつた、布告に曰く

「ラヂオ聽取者にして、妄りに隣人に迷惑を及ぼしたと認めたる時は若干の科料に處す」

海外小話

野生の馬鈴薯を求めて

激烈な氣候の土地によく出來る馬鈴薯も熱帶地方では成長しないそこでイギリスの拓殖顧問委員會は馬鈴薯探しにペルーに行く探險隊に財政的援助をした、その人たちは四世紀前ヨーロッパにスペインの征服者によつて初めて將來されたやうな馬鈴薯を探すのではない、馬鈴薯はスペイン人の上陸前既にインカ族が栽培してゐた、それらの最初得られたものから今日では五百種以上の變種が出來てゐる、これらの馬鈴薯は熱い風土では育たないので、探險隊は栽培されない前の野生の種を探さうと期待してゐる

これらのものがみつかれば一ツ或ひは二ツの系統を交配することが出來、熱帶に耐へられる新種が發達する、材料さへ與へられれば植物學者は必ずこれを成功せしめることは明かである

船醉と鬪ひ四十年

米国カリフオルニア州バークレイのW・Pベネット君は、うまれつき特別船に弱い男であるが、まだ若い頃斷然志を立てて船醉を克服する事を決心し、遙々ハワイのホノルルまで自分の小汽船で出掛けたり、あらゆる機會を利用して航海する事を今まで四十年間努めて來た。所がベネット君の悲壯たる苦心も途に報いられず、このほど到頭諦めて、所有の小汽船を賣拂つて了つた。すつかりこりたベネット君は、もう死んでも航海はしないと言つてゐる

團子より花

このほどシンガポール附近の叢林で、長さ十三呎もある大きな王蛇コブラが、一人の印度人苦力を狙つてまさに一呑ひといふ時に、その苦力はそこにあつた木に縋つて精一ぱいの聲で歌をうたひ始めた、性來音樂の大好きなこの蛇は猛烈な食慾を忘れて、苦力の歌に聽きほれて了つた。苦力はさうして小一時間も謳ひ續けた後隙を見てうまく逃げおほせる事が出來た

感冒解熱特効藥

實効散

藥効不變・キヽメ本位・害作用絶無

（定價）二十錢 五十錢 [illegible]
…各地藥店にあり…
東京府[illegible]
師岡天然堂
NO—2

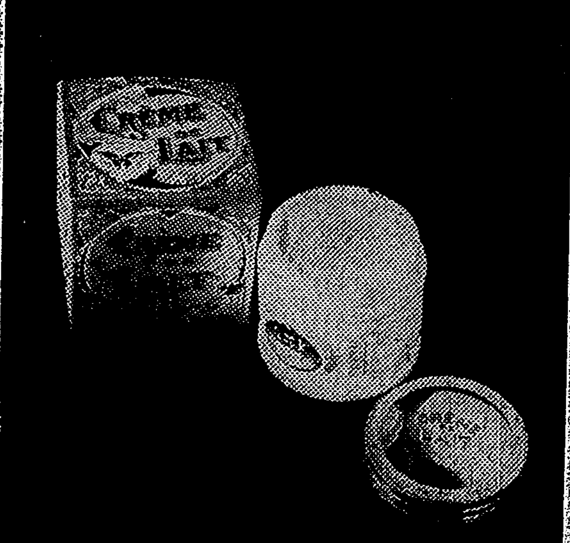
青春の若肌を創る！

レートクレーム

この若肌に秋愉し！

レートクレームは、一日中お肌にシットリとした潤ひを與へ、皮膚を見違へる程柔軟にして、乾いた空氣、冷氣等の刺戟からお肌を護つてくれますから、皆さまの何よりお嫌ひになる、肌アレが完全に防止され、いつも愉しい若肌があなたのお肌に微笑みます。

Crème de Lait



レート化粧料本舗・東京・平尾賛平商店

戰地への慰問品は檢査を受けた上で

發送人へ注意

【台南電話】時局の進展と共に銃後の熱誠こめた現地への慰問品は益々增加しつつあるが之等の慰問品の發送に就ては台灣軍司令部よりの通牒により台南憲兵分隊に於て發送前內容を檢査することとなり檢査濟の證印を得た上發送させることとなつたので今後發送の場合は右趣旨を含み分隊に通報されたいと

責任感の強い山下友一少尉

壯烈な戰死を遂ぐ

【台南電話】十九日〇〇方面の戰鬪に於いて〇〇部隊山下友一少尉（二〇）は壯烈なる戰死をとげた同少尉は本籍宮崎縣南那珂郡[illegible]昭和二年〇〇聯隊に入營昭和十年特別志願士官として〇〇〇〇に入隊その間霧社事件にも出動したこともあり昭和十年末步兵學校を卒業してゐる性格は非常に明朗そのもので台南市旭町二ノ八の留守宅には姙娠八ケ月のシノブ夫人（二〇）がゐる夫人は語る

出征の際には非常に喜んでゐました、常に責任觀念、用意周到、機敏斷行等を口にしてゐました

二兒の養育を言遺して出征

武人細迫一等兵の覺悟

【基隆電話】十月三日〇〇戰鬪にて名譽の戰死を遂げた細迫親雄一等兵（鹿兒島縣姶良郡東[illegible]村）は中台面事八堵炭坑に勤めてゐた極めて無口な溫和しい青年であつたが出征に際し妻女キクヱさんに宛て『生きて歸らぬから二兒を十分養育して呉れ』と遺書してゐた

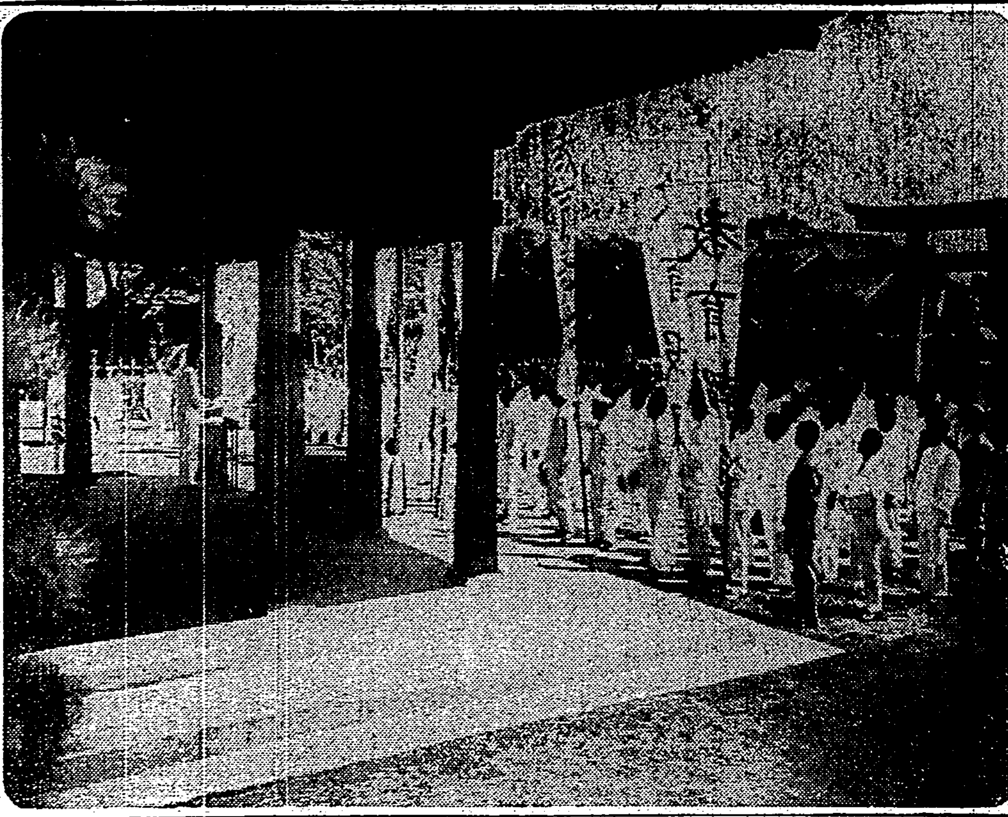
キクヱさんは語る

郷里に育ての祖父九十餘歲の老人がありますが、その祖父に對しては細迫はズッと仕送りをしてゐましたが、今後はそれが出來ぬのが殘念です、また私は五ツと二ツの子供がありますので、この子供を成人させて勇しく御國のために戰死した細迫の意思を繼がせ度いとそれのみ念じてゐます（寫眞は細迫一等兵）

はや起きして神社を清掃

四氏の行爲に街民感激

玉里郡役所庶務課[illegible]の丸野光雄、山野正男、中村熊五郎の三氏並に玉里第一公學校訓導[illegible]手原[illegible]氏等は十月一日以來每朝午前五時から六時の間に於て玉里神社境內の清掃作業を勵行し為めに近來同神社境內は益々清淨に美化されつつあつて一般を感激せしめてゐる



教育報國大會

高雄市教職員一同は去る二十二日高雄神社境內に於て教育報國大會を催した【寫眞は松尾市尹の誓詞奉讀】

（昭和十二年十月二十三日高雄要塞司令部檢閱濟）

彰化市の方委會議

彰化市では二十二日午後七時半から市會議室で方面委員例會を開催し一、臺中州方委大會開催の件 二、支那事變に際し引揚邦人の慰安會開催の件等につき打合せをなした

血判して軍夫を志願

リモガン社青年 台北州文山郡蕃地リモガン社五番地山川勇（二七）君は昭和二年三月警務局から模範青年として表彰され曾て內地觀察に選拔されたこともあり目下リモガン駐在所警手を務めてゐるが公務に忠誠格勤で暇さへあれば自ら先頭に起つて山の青年と共に正しい時局の認識を喚起し國民精神の總動員運動に活躍してゐるが事變勃發以來皇軍の奮戰に痛く感動しせめて軍夫にでも是非從軍したいと去る二十一日日の丸の旗に大日本帝國萬歲と血書して文山郡警察課に願出た

採用を熱願 新竹州桃園郡八塊庄四七の劉長川君は防衛團員であるが支那事變勃發以來皇軍の勇敢なる活躍に感激しせめて軍夫にでもと愛國の赤誠を示し眞心こめた志願書を持參庄役場に山本庄長を訪れ軍夫採用方を懇願し庄長並に職員一同を感激せしめた、同君は同庄での最初の志願者で下令の日を一日千秋の思ひで待つてゐる

痛く感激 【蘇澳電話】支那事變勃發以來日々の新聞紙報道により支那の暴戾なる行動に憤慨の餘り斷然第一線に起ちて皇國のために御奉公したいと二十一日午前九時赤誠こもる軍夫志願書に血判をなして蘇澳郡[illegible]に出頭した本島人青年が二人ある、蘇澳郡蘇澳庄蘇澳一四三和水產株式會社技術員李東海君（二）と同郡同庄[illegible]信用組合員方火生君（二）とであるが其心血に現しての熱心な奉公心には課員一同も痛く感激した

總動員參與會 台中州員林郡永靖庄に於ける國民精神總動員運動は次々と計畫を樹立して來たが去る二十三日午後五時より永靖公學校講堂で第一回參與會を開催參與約六十名出席一同敬禮の後渡司教化指導員より國民精神總動員實施事項に就き詳細說明して一般に諮つたが、各出席者とも頗る熱心に開陳原案の通り決定した、尙講演會巡回日割を決定したる上午後六時半頃散會した

數年ならずして面目を一新する

發展途上の花蓮港

【花蓮港電話】台灣民間有志慰問團團長としてこの程來花せる松木台電社長並に加藤台拓社長は台東の慰問を終へて二十三日午後一時花蓮港に着直ちに自動車で蘇澳に向つたが松木社長は語る

島內の電力統制問題は大正八年以來確立を見將來も既定方針で進む事に何等變りはない東部の電力使用については既に督府に於て具體案決定し近く發表される筈であるから私の口からは今何も云へぬ東部の發電能力は三十萬キロと云はれて居るが今後如何に事業が勃興しても是だけの電力を一地方で消化する事は不可能であるから將來電力統制が實施さるる曉には多額の經費を投じても他地方に送電せねばならぬ之は營利を離れて大局的見地から相當の犧牲を拂はねばならぬと思ふ、現に角花蓮港地方はここ數年を出でずして素晴しい發展を見る事は今より斷定して憚らぬ

事變ニュース映寫 台中州員林郡永靖庄では一般大衆に對し時局に正しい認識を與へる為め來る二十六日午後一時より永靖公學校講堂で「支那事變特輯ニュース」映寫會を開催するが多數觀覽するやう當局は大に希望してゐると

船を待つ引揚支那人

四千餘名の悲憤

ロ號を待切れぬ一部の者は香港丸で本國へ向ふ

【高雄電話】引揚支那人の輸送船ロザリーモーラー號の第二回高雄出港は去る十二日の豫定であつたが約二週間を經過した二十四日に至つても何時入港するやら判らない狀態にありそのだらしなさに四千餘名の支那人を憤激せしめてゐる、この二週間を働きもせず高雄で徒食してゐる為め彼等の懷は減る一方でその態度はむしろ悲愴であるが一部の者は堪り切れずロ號をまち切れず二十四日正午香港に向け高雄出帆の香港丸であわただしく乘船し動亂の本國へ向つた

要塞地帶法に關し內埔庄で講演

高雄州潮州郡內埔庄派出所では時局柄郡より男爵[illegible]部を招聘し一般民衆に要塞地帶法に關し正確なる認識を深めしむる為め內埔庄管內の各保長を十月二十一日午前九時より內埔[illegible]市場に集め各關係者列席の下に講演會を開催した講演題は左の通りであつたが聽衆者多數あつて盛況裡に散會した

非常時國民の心構[illegible]要塞地帶法遵守一周知と其他に就いて

商工庶民信組の臨時總會

彰化市商工庶民信用組合では二十三日午後二時四十五分から市會議室で臨時總會を開催、組合員總數五一七名の中三三〇名出席し岩永常務理事議長となり理事補缺選擧の件を附議滿場一致宮崎助役を理事に推薦したので引續き別室で理事會を開き同氏を組合長に推薦し同三時散會

軍事講演會 日本國防新聞斗六支局主催にて二十二日午後八時記念公館に於て軍事講演會が開催され講師竹內與英氏が『支那事變と將來の支那』の題下に堂々三時間に亙り大獅子吼をなし聽衆を感動させた

大屯郡下の青年團大會

二十四日盛大に擧行

【台中電話】大屯郡下青年團大會は二十四日午前九時半より日本帝國の台中水源地陸上競技場に於て開催、甲木團長、內川副團長、宮本警察課長、各庄長及び青年團員四百餘名參集、秋風にゆらぐ國旗を揭揚、皇居遙拜、君が代奉唱、[illegible]奉讀、齊唱合唱後甲木團長より訓示あり次に國旗を降納して步武堂々と市內を行進台中神社に參拜後第一會場たる敎化會館に赴き此處にて優良青年團員たる西屯青年團[illegible]行君を表彰、甲木團長の訓示、[illegible]君の答辭あつて諮問事項たる非常時下に於ける青年の責務に關し北屯胡春木君以下烏日、大里、南屯、霧峰、西屯、軍功、[illegible]、大平の順で夫々答申あり引續き指示注意事項あつて次に青年團の申合事項を決議それより懇親會に移り午後三時半非常時氣分橫溢する裡に團員に深き感銘を與へて散會した

大幔幕を獻納

台北女子高等技藝學校一年生の加藤[illegible]子さんは玉里在勤公醫加藤好文氏の令孃であるが同校で玉里神社建立十周年奉祝の意味で大幔幕を奉納した

林田廳長談

すべてを眞心でやつて行き度い

精神總動員に關し

今次國民精神總動員週間に於ける各種運動は各員の熱心なる[illegible]助に依つて[illegible]下では[illegible]の良成績を[illegible]時局柄[illegible]に滿足して居る[illegible]たい次第である、[illegible]ける講演會に於ては[illegible]島田文敎局長、[illegible]山形[illegible]の各專門[illegible]の有名な[illegible]講演の御願ひが出來て、吾々の[illegible]を喜んで居る[illegible]を寄せて頂いた事は甚大なものであつたが、田舍に於ては二十一日[illegible]に御願ひして、[illegible]共に[illegible]同日[illegible]講演を[illegible]し、又[illegible]の地區[illegible]に全力を[illegible]して奉仕し、銃後國民の[illegible]を[illegible]することに努むることにして居るが、[illegible]に[illegible]は、[illegible]て運んで居るので[illegible]して實に愉快に思つて居る、御承知の通り當地は其總てに於て御期待に思ふ樣に出來ず、有り餘つた所の樣なことは出來ないので殘念に思つて居るが軍部方面でも[illegible]の[illegible]世帶は知り拔いて居るから、物質より眞實の心を有難く頂くと云つて貰つて居るから、[illegible]としては物質では到底他に競爭は出來ないから、一途に精神眞心でやつてゆく考へだから、一般も其つもりで[illegible]、吾々は常に第一線に立つて[illegible]して[illegible]居る[illegible]の[illegible]を[illegible]んで[illegible]一大[illegible]つて[illegible]、今後[illegible]て[illegible]た次第である

聯合青年團の大會を開く

台南州北港街では街下各青年團員の士氣を振作し[illegible]奉公の[illegible]を發揮させしめ以て國民精神總動員[illegible]の[illegible]たらしめんとする目的で二十五日午前十時より[illegible]公學校に於て[illegible]聯合[illegible]大會を開催することとなつ[illegible]

出資の十倍位で賣買が成立か

寶島の有望な金鑛

【花蓮港電話】寶島與安一花蓮港街黑金通に堂々たる店舖を有する[illegible]商故中村豐太郎氏は寶島沖繩縣宮古郡[illegible]島金鑛採掘に從事中本年春急死したが最近共同出資者中の堀尻南氏と中村氏遺族間に於て出資額の事より紛爭を生じ花蓮港郡警察課立山司法主任の手で調査中であるが同島の金採掘は今日尙事業を繼續し前途頗る有望視されて居るが中村氏生存中百萬円を以て三井物產より買收の交涉あつたが中村氏は之を一蹴したとの事であるが結局解決策として今日迄の共同出資額の十倍程度の價格で賣渡される模樣である

片山忠雄君の海軍葬儀

名譽の戰死者片山一等水兵の海軍葬は二十三日午後二時馬公松島公園で執行された、寫眞はその狀況【昭和十二年十月二十三日澎湖要塞司令部認可濟】

たが行事は集合、國旗揭揚、皇居遙拜、默禱、君が代奉唱、同奉歌合唱、北港街聯合青年團長訓示、北港郡聯合青年團長訓示、來賓祝辭、團員發表決議、餘興、神社參拜、解散となつてゐる

捕鯨の優秀船

日進丸高雄入港

【高雄電話】南氷洋に於ける國際捕鯨オリムピックに登場する林兼の新造優秀船第二日進丸（一七、〇〇〇噸）を母船とする捕鯨船キヤツチヤーボート八隻の內第三、第五、第八、第九の各利丸（三百噸）の四隻は二十一日から二十三日夕刻にかけて高雄に入港、入船岸壁に其勇姿を繫留したが近日中に母船第二日進丸の港外到着をまち勢揃ひの上壯途に上る豫定である、尙他の四隻のキヤツチヤーボートは既に南氷洋に廻船の途中にあり前記四隻は去十月十四日神戶を出港したもので明春四月まで英國、米國、ノルウエー等世界各國の捕鯨船を相手に豪華な捕鯨戰を展開する事になつてゐる

公學校長の異動

【台南電話】台南州では州下の公學校長の異動を二十三日附左の如く發令した

民雄公學校長　田之頭　淸

嘉義市白川公學校長を命ず

民雄公學校訓導　植之原良雄

民雄公學校長事務取扱を命ず

大千穆公學校長　高木　芳雄

永康公學校長を命ず

林子尾公學校長　本田　郁郎

大千穆公學校長を命ず

[illegible]公學校古坑分敎場

訓導　沼田　要六

林子尾公學校長を命ず

[illegible]講堂にて大講演會を開催、協議會員、保正、區總代、部落振興會長、敎化委員、方面委員、防衛團員、壯丁團員等約五百名出席し稀な大盛況振りを呈した、定刻渡辺永靖庄長の開會の辭に次いで國歌合唱、皇居遙拜、戰死者に對し默禱を捧げた後小笠原郡守は壇上に起ち『國民精神總動員』と題して頗る熱弁を揮ひ言々句々聽衆を衝き感銘を與へて午後五時過ぎ終了、引き續き庄長挨拶の後天も裂けよと萬歲三唱して散會した

軍國假裝行列人氣を呼ぶ

時局に相應しく彰化神社祭典餘興として特に取入れ來る二十七日夜擧行される軍國假裝行列は早くも呼物となつて人氣をあふつて居るが參加申込は各方面から殺到して二十三日現在で

市役所、鐵道部、彰銀團、米穀檢查所、電力支所、[illegible]菜組合、東門、西門、南門、北門、北門外、市子尾、大新商事、[illegible]銀團、料理屋組合、合同屬樂、昭和信託、綿布卸商、代書人組合、[illegible]商組合、[illegible]、和洋雜貨組合、藥種商組合、[illegible]小賣人組合、東門第四區

等の二十三團體に上り目下夫々趣向をこらして居る

埔里分會の發會式

國民精神總動員埔里分會發會式は十月二十三日午前十時より埔里小學校講堂に於て小公學校長、街協議會員、各區總代等七十餘名參加開催國歌合唱、皇居遙拜、出征將士の武運長久祈願の為め一分間默禱の後分會長野村街長の挨拶あり分會設立宣言並に決議文を決定、釜田郡守の訓示あり引續き協議事項の會規程に關する件、實施事項に關する件に付協議の上副會長、顧問、書記、參與、實行委員を指名し午後三時散會した

學校長の打合會

彰化市では二十五日午後二時から市會議室で學校長打合會並に敎護聯盟理事會を開催する

時局講演會を開催

國民精神總動員員林分會では去る廿二日午後八時員林公會堂にて時局講演會を開催、聽衆は約一百名で定刻助役張清標氏の開會挨拶後講師楊[illegible]氏は國民精神總動員と島民の覺悟と題し約一時間に亙つて熱弁を揮ひ一同に多大な感銘を與へて同十時過ぎ盛況裡に散會した

自治座談會を開く

【台東二十四日發】台東廳では二十七日午後七時より台東小學校講堂に於て自治座談會を開催するが當夜は內務局より西村地方課長、古屋屬、中越囑託三氏の出席を始め廳及び郡部以下關係官各官[illegible]長外廳街兩協議會員等約六十名出席の筈である

知事代理弔問

山木台中州地方課長は廿三日午後二時來彰知事代理として彰化市に於ける名譽の戰傷者[illegible]氏の遺家族を訪問、鄭重なる弔問の辭を述べる所あつた

甘藷が全滅して食料に困る

あはれな火燒島民

【台東二十四日發】台東廳下火燒島の近年稀有の颱風害は既報の通りであるが同島派出所では島民の常食である甘藷作の全滅により次に來る食料缺乏の困難を考慮して二十三日台東郡警察課に至急甘藷苗の送付方を依賴し來つたので郡當局では直ちにこの需めに應ずる外種々救濟方法を手配する事になつた

盛大に獻納式を擧行する

【宜蘭電話】宜蘭郡保甲聯合會では郡下全保甲民の熱誠により集つた尊い供進金二千円を投じて曩て宜蘭神社境內で建設中の狛犬はこの程見事に竣工したので二十五日午前十時より宜蘭神社大前で酒井警察課長以下全職員及び全保甲役員參列の下に盛大な獻納式を擧行することとなつた

精神動員の講演會

【中壢電話】中壢郡中壢街文會に於ける國民精神總動員趣旨徹底講演會は左記の日割を以て各部落毎に開催すると

國民精神講演會

國民精神總動員員林支會では去る二十三日午後二時三十分永靖公學校[illegible]

接客業者にコレラ豫防注射

臺南でも近く行ふ

【台南電話】對岸方面に目下猖獗を極め猛威を振つてゐるコレラは安平にも飛火し其發生を[illegible]されてゐるが對岸と一衣帶水にある本島も同病魔の侵入を受ける危險に[illegible]あるので本島各地では之が防疫に大童となつてゐる、台南州[illegible]では[illegible]の[illegible]第一回[illegible]業者を[illegible]市の[illegible]接客業者及び[illegible]所在地住民、水上生活者等に對し近く豫防注射をなすこととなつた

井上視學官視察

[illegible]

△二十五日午後二時芝[illegible]里、興南四區、新街△二十六日午後二時水尾一區、二區、[illegible]三區、[illegible]△[illegible]午後八時[illegible]興南一區△二十七日午後二時[illegible]、[illegible]午後八時[illegible]△二十九日午後二時內[illegible]、中壢埔頂後寮、青埔△三十一日午後七時內[illegible]、上[illegible]△十一月一日午後七時下[illegible]△二日午後七時下山下△三日[illegible]午後二時[illegible]

森二段再登場

十人拔圍碁戰

本社の十人拔碁戰は、二十四日本社二階會議室にて羽澤二段[illegible]の下に[illegible]森二段との對局を見たが、興味深い[illegible]ダークホースと言はれた森二段[illegible]強く對戰し五時[illegible]した、棋譜は例の如く本紙上に揭出される筈

商工會が軍人軍屬を慰問

【中壢電話】中壢商工會では皇軍並に出征軍人軍夫家族慰問の為今回アダチボウドウイル劇團を招聘し來る二十六日より六日間每日午後二時と七時半の二回中壢座に於て開演することに決定、同劇團の演藝はダンス、レヴユー、ジヤズと小唄、[illegible]曲技、曲藝、奇術、劇、自轉車曲乘、寸劇等でその他を特別上演する外日本古有の水藝もあると

幽靈組合員を整理

【員林電話】台中州員林郡下に於ける[illegible]組合員は一万四千名に達してゐるがこの中には幽靈組合員が約二千名あり組合事業の發展擴大を圖る為めには此の種幽靈組合員の介在は邪魔物なるに鑑み今回積極的に整理する事となつたが全島產組界から頗る重視されてゐる

小公の運動會

【高雄電話】高雄市堀江小並に齊藤公運動會は二十四日午前九時から秋晴の校庭にて夫々擧行、各校とも來賓、父兄母姉參觀午後四時過散會した

滿服を着用せぬに決定

【羅東電話】來る十一月一日は羅東神社の鎭座祭に當る[illegible]として來る十一月一日限り職員及び兒童の台灣服着用を絕對禁止することとなつた、各校の兒童約一千二百名內二十數名のみは貧困者にして新調出來ぬので右兒童に對しては全部保護者會で通學服を新調してやることとなつた

袋叩きにされ後ち死亡す

【彰化電話】彰化市田中央島水工事場に於て二十三日午後四時半頃市內香社口字牛埔子八八林阿添（二）が彰化郡和美庄中寮字竹子八三林生傳（三）に對し土塊を投げつけた投げぬが因で口論となり同じく現場で働いてゐた和美庄竹圍子七四林木森（七）及び同陳近（三五）は林生傳に加勢して林阿添を袋叩きにし又は[illegible]で林阿添を[illegible]に被害者林阿添は同五時半頃遂に死亡したが大竹派出所の手配により加害者二名は直ちに現場より逃走したが二十四日午前二時頃逮捕され目下[illegible]化署に留置取調中、尙二十四日午前十時半台中地方法院[illegible]田檢察官は[illegible]博士と共に實地檢證し被害者宅で死體を解剖に附した結果死因は脾臟破裂による內出血と判明した

コレラ豫防注射

斗六郡警察課では二十三日午前九時より記念會館に於て郡下接客業者に對し健康診査を行ひ同時にコレラ豫防注射を行つた

人事

△梅野清太氏　國立公園特別委員會出席の為め二十四日出北（花蓮港電話）

萬なかだち
求婚一件一回　壹円
其他一回　壹円七拾錢
匿名　倍額

給仕採用　內地人男子十五六歲　姓名　在社

和服　[illegible]見習生募集住込　[illegible]

三五シボレー　[illegible]　臺北市[illegible]

電話商品の賣買は　三成社　[illegible]

電ワと商品券　[illegible]

小柳式脱腸治療帶
脱腸は切らず……小柳式脱腸帶で治ります
説明書送呈
三信會社

犬の市　日本畜犬合資會社　[illegible]

咳（せき）　チミツシン

小兒のせきは早い手當が一ばんです、せきを始めたら、感冒、百日咳、肺炎の危險信號が揚げられたものと考へて急ぎチミツシンを與へて下さい。執拗い咳でも一日三四回も與へると良く効きます。寢る前に一匙を與へると夜中によく作用しせきが止まります。味が甘いので小兒は喜んで服み多少與へ過ぎても無害です。

三〇〇瓦…一円八十錢
一五〇瓦…[illegible]

喘息　エフェドロチミツシン

喘息の痼疾ある人々から、單味の時よりはチミツシンと併用した時の方が効き目も良く不快の作用も少ないとて好評を得て居ります。それに水藥ですから服み易いのが特長です。

一五〇瓦　一円八十錢

氣管支　肺　肋膜　グアヤコチミツシン

グアヤコールとコデインと、何れも呼吸中樞を鎭靜して刺戟を和らげる作用ある鎭咳劑をチミツシンに加へたもので、氣管支、肺、肋膜其の他呼吸器の急慢性疾患に伴ふ執拗な咳嗽に廣く用ひられます。

一五〇瓦　一円八十錢

TY 324